



沖縄県薬剤師会報

No.325. 2024(令和6年) 11・12月号



沖縄県薬剤師会

目次

巻頭言	学校薬剤師の歴史と職務…………… 知名 博樹 (1)
表 彰	令和 6 年度薬事功労者厚生労働大臣表彰 普久原隆先生・宮里敏行先生 大城 喜仁 (3)
	令和 6 年度沖縄県薬事功労者知事表彰 前濱朋子会長・徳嶺恵子先生… 川平 真央 (4)
	第83回九州山口薬学大会表彰 糸嶺達先生…………… 川平 真央 (4)
	厚生労働医薬局長表彰 津波昭史先生…………… 川平 真央 (5)
	令和 6 年度沖縄県薬剤師会会長表彰…………… 川平 真央 (5)
	新垣慶朗先生・上里雅江先生・上原幸代先生・名嘉紀勝先生・中村俊満先生・宮良善朗先生 株式会社タカゾノ沖縄営業所へ感謝状授与…………… 川平 真央 (6)
実務実習	令和 6 年度第Ⅲ期薬学生実務実習報告…………… 兼城 崇 (7)
	令和 6 年度第Ⅲ期実務実習薬学生からの体験記・感想…………… (9)
ぶれいくたいむ	薬剤師や保育士 小中学生が体験 すこやかHD40周年事業 …… (9)
災害対策	災害時における薬剤師の役割…………… 鈴鹿 玲子 (10)
女性薬部会	女性薬剤師部会令和 6 年度第 2 回研修会…………… 宮里 威一郎 (12)
卸薬部会	災害に関する研修会…………… 竹内 聡 (14)
月例相談会	第194回健康とおくすり相談会報告 …… 長浜 和歌子 (15)
	第195回健康とおくすり相談会報告 …… 外間 安次 (16)
試験センター	試験検査センターからのお知らせ…………… (17)
県民の皆様へ	あまくま役立つ情報…………… (18)
D I	薬事情報おきなわNo. 282…………… 薬事情報センター (19)
公 示	会長候補者選挙に関する公示…………… 前濱 朋子 (31)
告 示	代議員選挙の告示…………… 選挙管理委員会 (32)
薬草学	身近な薬草を知ろう 第67回カンヒザクラ…………… 狩俣 イソ (36)
リレー随筆	自己紹介…………… 川上 雄一郎 (38)
薬連だより	オレンジ日記～「彩と希望あふれる薬剤師の未来のために」～学術大会inさいたま「今年1年、そして2025年へ」…… 本田 顕子 (40)
	政幸だより～「長崎県五島列島(ドローンを使用した医薬品配送)」「離島における薬剤師不足改称への取り組み」… 神谷 政幸 (42)
	令和 6 年度沖縄県薬剤師連盟若手薬剤師フォーラム…………… 白坂 亮 (44)
	薬剤師議員を擁立・応援する理由…………… 沖縄県薬剤師連盟 (45)
転 載 記 事	沖縄県難病相談支援センター難病情報誌「アンビシャス」連載記事…… 吉田 典子 (46)
	沖縄初の薬学部、28年度開学に「黄信号」…………… (48)
ぶれいくたいむ	薬学部設置を切望…………… 宮城 一史 (49)
	栗まんじゅう…………… 池間 きよ (49)
日 薬 通 達	令和 6 年の薬剤師の届出及び調査について…………… (50)
年 間 目 次	おきなわ薬剤師会報 令和 6 年目次 通巻321号～ 325号…………… (53)
会 務 報 告	令和 6 年 9 月～ 11 月分 …… (62)
会 員 作 品	誌上ギャラリー(裏表紙)について…………… (68)
編 集 後 記	…………… (68)
お 知 ら せ	令和 6 年度沖縄県薬事功労受賞者合同祝賀会のご案内…………… (2)
	沖縄県薬剤師会Facebookをご覧ください！…………… (6)
	保険薬局におけるBCP(業務継続計画)の策定について…………… (13)
	入会促進キャンペーン…………… (39)
	沖縄県薬剤師連盟のSNSアカウントを開設いたしました！…………… (42)
	沖縄県薬剤師連盟Facebookをご覧ください！…………… (43)
	会報原稿募集のご案内…………… 広報委員会 (51)
	学会認定薬剤師取得を目指す会員の皆様へ…………… (61)
	会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について…………… (67)
計 報	仲村将順先生、ご冥福をお祈り申し上げます…………… (67)

・表紙

題字：豊平峰雲

「城山公園からの朝日と桜島」 photo by 中尾 滋久 (びいぶる薬局) 撮影地：鹿児島県

巻 頭 言



学校薬剤師の歴史と職務

常務理事
知名 博樹



初冬のみぎり、会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、これからの薬剤師にとって社会的役割はとても広く、多くの責務を担っています。「学校薬剤師としての職務」もその一つです。皆様は学校薬剤師の歴史や職務についてはどのくらいご存知でしょうか？

そもそもなぜ学校に薬剤師が必要になったのか、それは昭和の初期頃まで遡ります。昭和5年北海道のある小学校で体調を崩した女子児童に容器を移し変えた塩化第二水銀（しょうこう）を誤って与えてしまい、死亡するという痛ましい事故が起きました。それがきっかけでいろいろなクスリを保管している学校にもクスリの専門家を置くべきだという声が高まり、学校に薬剤師を配置する流れが全国に波及していく事になります。そして昭和33年、学校保健法が制定公布され、「大学以外の学校には薬剤師を置くものとする」と定められました。

学校薬剤師の誕生の経緯から、当初の学校薬剤師の職務は薬品類の使用や管理だったと聞きますが、昭和33年の学校保健法公布後は学校環境衛生の維持管理に関する指導助言者としての職務が義務付けられています。

さらに平成21年には、新たな学校保健安全法が施行し、これまでの学校環境衛生の管理に加え、健康相談や保健指導にも従事することが求められています。

また近年だと、新型コロナウイルス感染症の蔓延が私たち国民の生活を大きく変えましたが、学校内も例外ではありませんでした。

集団で行動を共にする学校では様々な対策が講じられ、子供たちも「たくさんの我慢」を強いられながらも感染を防ぐための決まりをしっかりと守り乗り越えてきました。その時には我々学校薬剤師の知識も大いに役立てられ、子供たちを守る為に尽力できたと全ての学校薬剤師が自負していると思います。

このように、学校薬剤師は薬剤師としての通常の職務だけでなく衛生化学・環境化学の知識を駆使し、健全な学校保健の維持・推進に寄与し、発育・発達の重要な時期にある子供たちにとって今では必要不可欠な存在であると言えます。

これからも学校薬剤師として教育にふさわしい人間性と教育に対する正しい理解、日々必要な知識の研鑽に励む努力を大事にし、先人たちの意思を脈々と受け継ぎながらも新しい時代の学校薬剤師として快適で安全な学校環境作りの活動を行って参りたいと思います。

令和6年度 沖縄県薬事功労受賞者合同祝賀会のご案内

日時：令和7年1月19日（日）正午～

会場：ダブルツリー byヒルトン那覇首里城 スカイビュープラザ

【瑞 宝 双 光 章】	渡嘉敷 見氏			
【薬事功労者厚生労働大臣表彰】	普久原 隆氏			
【学校薬剤師制度70周年記念事業文部科学大臣表彰】	上原 陽子氏			
【学校保健功労者文部科学大臣表彰】	小波蔵 廣美氏			
【沖縄県薬事功労者知事表彰】	前濱 朋子氏	徳嶺 恵子氏		
【厚生労働省医薬局長表彰】	津波 昭史氏			
【沖縄県薬剤師会長表彰】	新垣 慶朗氏	上里 雅江氏	上原 幸代氏	
	名嘉 紀勝氏	中村 俊満氏	宮良 善朗氏	
【日本薬剤師会有功賞】	石川 元信氏	島袋 勇氏	島袋 徳子氏	
	田仲 和恵氏	中村 麗子氏	原國 愛子氏	
	比嘉 清久氏	山城 秀子氏	伊敷 幸太郎氏	
	神山 康喜氏	仲村 千佳子氏	吉田 和子氏	
	太田 秀雄氏			
	仲村 将順氏(故人)	松田 進氏(故人)		
【沖縄県学校保健会表彰】	平良 恭子氏	草壁 瑞恵氏	福地 健治氏	
【沖縄県公衆衛生大会長表彰】	山城 晶氏			
【沖縄県薬剤師会貢献賞表彰】	山里 勇氏	具志堅 興信氏	新川 重一氏	
	砂川 裕美子氏	高良 弘子氏	知念 邦之氏	
	照屋 林現氏	渡具知 一枝氏	長島 予利子氏	
	名嘉 眞 廉氏	仲村 喜久子氏	仲村 廣美氏	
	萩原 涼子氏	宮城 笙子氏	屋嘉比 康藤氏	
	安里 健氏(故人)			

※祝賀会チケットをお求めの方は、地区薬剤師会・部会または沖縄県薬剤師会事務局までご連絡ください。

令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰



普久原 隆先生、宮里 敏行先生おめでとうございます！
(賛助会員)

期日：令和6年10月21日（月） 会場：三田共用会議所講堂



令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰受賞者記念撮影

10月7日、顕著な功績がある薬事業務従事者を表彰する「令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰」に本会会員の普久原隆氏と本会賛助会員の宮里敏行氏が選出された旨の公表があり、同月21日には両氏ともに三田共用会議所講堂で開催された表彰式に出席された。

普久原隆氏は、中部地区薬剤師会の理事、副会長、会長を歴任。同会会員の指導と資質向上、若手薬剤師の育成に尽力するとともに、同会の基盤強化に努めるなどの功績が評価された。現在も同会の監事を務めている。

宮里敏行氏は、日本保険薬局協会の理事、常務理事を歴任。同協会の九州・沖縄ブロックの副ブロック長として、会員の加入勧奨に努め、組織拡大に貢献した功績が評価された。

(文：事務局 大城 喜仁)



普久原 隆 先生



宮里敏行先生と一緒に

沖縄タイムス・琉球新報
令和6年10月8日（火）

令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰
(7日)
【薬剤師】普久原隆(元中部地区薬剤師会長)
【医薬品小売業】宮里敏行(元日本保険薬局協会常務理事)

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

令和6年度沖縄県薬事功労者知事表彰



前濱 朋子会長、徳嶺 恵子先生 おめでとうございます！

前濱会長と徳嶺先生の多年にわたる薬事の発展と安全に貢献された功績が認められ、沖縄県知事より表彰されました。

表彰式は去る10月20日（日）に開催された「くすりと健康フェア」にて行われました。

（文：事務局 川平真央）



左から徳嶺恵子先生、前濱会長の代理受賞を務めた新垣紀子氏

第83回九州山口薬学大会表彰



糸嶺 達先生 おめでとうございます！

去る10月13日・14日に鹿児島県で開催された第83回九州山口薬学大会において、糸嶺達先生が第83回九州山口薬学大会表彰を受賞されました。（当日の受賞式は欠席のため、後日、前濱会長より伝達表彰）

糸嶺先生は平成23年開催の第73回九州山口薬学大会（沖縄大会）において、ボランティアで総務部長としてご尽力いただきました。

大会後も、本会の各種常置委員会（学術研修委員会・医薬品事故過誤対策委員会、医療安全対策委員会、薬事情報委員会）の委員として、主に学術分野において活躍されると共に、薬剤師不足で窮地にあった本会の会営薬局において薬局長に就任し、ご助力いただくなど、多岐にわたる功績が認められ、今回の

受賞となりました。

糸嶺先生、この度の受賞おめでとうございます。
（文：事務局 川平真央）



令和6年度厚生労働省医薬局長表彰



津波 昭史先生 おめでとうございます！

去る10月20日（日）に開催された「くすりと健康フェア」において、令和6年度厚生労働省医薬局長表彰の伝達表彰式が行われ、比嘉奈緒子沖縄県保健医療介護部保健衛生統括監より津波昭史先生へ賞状が手わたされました。

津波先生は平成17年以降、保健所や薬務主管課にて15年にわたり薬事・毒物劇物監視業務に携わり、薬事行政の推進にご尽力されました。

薬事監視員、毒物劇物監視員として真摯に業務にあたられた功績が認められ、今回の受賞に至っております。

津波先生、この度の受賞おめでとうございます。

（文：事務局 川平真央）



令和6年度沖縄県薬剤師会会長表彰



新垣 慶朗先生、上里 雅江先生、上原 幸代先生、
名嘉 紀勝先生、中村 俊満先生、宮良 善朗先生
おめでとうございます

沖縄県薬剤師会において、薬剤師業務に従事し、会や地域社会等への貢献が顕著で他の模範となる個人又は団体に対し贈られる表彰を、本年度は6名の方が受賞されました。

来月1月19日（日）に開催予定の沖縄県薬事功労賞受賞者合同祝賀会では受賞者へご案内の通知をお送りいたしますので、是非ご出席のほどよろしくお願いいたします。

改めて、受賞者の皆さまに心よりお祝い申し上げます。（文：事務局 川平真央）



上原幸代氏・新垣慶朗氏



副賞に琉球ガラスの盾が贈られた。



上里雅江氏



名嘉紀勝氏



中村俊満氏



宮良善朗氏

株式会社タカゾノ沖縄営業所へ感謝状授与



山城雄作沖縄営業所長



調剤分包機を使用した一包化を
体験する子どもたち

本会の職能啓発活動へ温かいご理解を示されるとともに、活動の一環で開催する「こども調剤体験イベント」に調剤分包機を多年にわたり無償で貸し出しいただいている株式会社タカゾノ沖縄営業所様へ感謝状の授与が行われました。

(文：事務局 川平真央)

お知らせ

Facebookをご覧ください！



一般社団法人
沖縄県薬剤師会
@okinawaopa

ホーム

投稿

写真

ページ情報

いいね！



下記アドレスより、お待ちしております。ホームページからも閲覧できます。

<https://www.facebook.com/okinawaopa>

実務実習

令和6年度第Ⅲ期薬学生実務実習報告

薬学生実務実習受入委員会
副委員長 兼城 崇



令和6年度第Ⅲ期の薬学生実務実習受け入れ報告を致します。

第Ⅲ期は8月19日から始まり、3大学（広島国際大学・神戸薬科大学・徳島文理大学）から5名の学生を11週間受入れました。

オリエンテーションでは、これからの11週間の薬局実習が始まるということで薬学生は緊張した様子でしたが、前期の第Ⅱ期より、オリエンテーションを実習初日ではなく、2日目に開催し、若干ではありますが、ド緊張ではないような印象を受けました。また、例年第Ⅲ期は少人数の傾向にあり、アットホームな雰囲気でのオリエンテーションを行えたことで薬学生同士の距離も縮まったのではないのでしょうか。

今期も「実務実習のツボとコツ」という題名で、現在医学生の方の平井聖司先生による参加型の集合研修を行いました。今年が医学部6年生ということで、今期が最後の集合研修になりました。毎回大好評だったので、非常に残念です。平井先生、これまで熱心にご指導いただきありがとうございました。

また、「災害時医療と薬剤師」という題名で、那覇市立病院の佐久川卓先生による集合研修を行いました。沖縄でも災害が身近に感じられるようになった昨今、実際にDMATなどで活躍されている佐久川先生の講義は、興味深い研修だったと報告を受けております。

来年度以降も外部実習、集合研修は継続していきたいと思っております。

「調剤薬局実習が楽しかった」「将来、調剤薬局で働きたい」という薬学生が一人でも多くなることを期待して、受け入れて頂いた調剤薬局、指導薬剤師、薬局スタッフのみなさまに心より感謝申し上げます。

また、外部実習、集合研修を引き受けて頂いたこくら虹薬局、すこやか薬局、ぼたん薬局、平井聖司先生、佐久川卓先生をはじめ、多くの先生方・関係者の皆様にお世話になりました。

心より感謝申し上げます。

以下に実習生の感想文と実習薬局、実習協力機関を掲載いたします。紙面をもって御礼申し上げます。有難うございました。

協力施設・委員会・団体

- ぼたん薬局 ○こくら虹薬局 ○ヴァインドラッグ末吉店 ○薬正堂(すこやか薬局グループ)
- 沖縄東邦 ○各地区薬剤師会 ○学校薬剤師部会 ○学校薬剤師の先生方



令和6年度第Ⅲ期実務実習オリエンテーション

実務実習薬学生・受入薬局

(敬称略・順不同)

名 前	大 学	実習薬局	指導薬剤師
兼 久 恵里南	広島国際大学	すこやか薬局 登川店	後 藤 彬 宏
當 銘 勇 貴	広島国際大学	ミドリ薬局 美里店	玉 城 武 範
嘉 数 美 咲	徳島文理大学	すこやか薬局 松島店	古 堅 直 也
上 地 紅 璃	徳島文理大学	病院前薬局	古 堅 恵 利
外 間 祭 里	神戸薬科大学	こくら虹薬局	野 村 久 子



「先輩教えて！ワクワク実務実習のツボとコツ」 講師：平井聖司氏



「災害医療と薬剤師」 講師：佐久川卓氏



「学校薬剤師って何?!」 講師：知名博樹氏

令和6年度第Ⅲ期実務実習薬学生からの体験記・感想

広島国際大学5年 兼久 恵里南
(すこやか薬局登川店 実習 指導薬剤師：後藤 彬宏)

11週間の薬局実習を経験して薬局薬剤師という職業についてたくさんの学びを得ることができました。薬局において薬剤師は調剤と服薬指導を主に行うと思っていましたが、実際に現場に立ってみると薬剤師の業務の本質は服薬指導にあると感じました。

薬の専門家として様々な薬の性質を理解し、どのような処方に対しても患者さんが適切に治療を行えるよう指導されていたのが印象的でした。

服薬指導の様子を見学したときは、患者さんの情報を聞きだすこと、大事なポイントを患者さんにわかりやすく伝えることをスムーズな会話の流れの中で行っていたので、自分が服薬指導を行う時にもそれらを意識しました。

実際に服薬指導をするのは思っていたよりも難しくてかなり苦戦しました。薬や患者さんによって聞くことも話すことも全然違ってくるのでそれに対応するのが大変でした。

また、大学の事前実習で行った模擬患者で

はなく本当の患者さんと対面で指導を行うのは緊張もあり、知識不足によって患者さんの質問に答えられないことや、検査結果や数値を聞いても適切な評価ができなかったことが多々あり、自分の至らなさを痛感しました。

服薬指導を行う時は毎回少し不安がありましたが、指導薬剤師の先生からアドバイスを頂きながら経験を重ねるうちに、処方を見てどんなことを聞くのか、どんなことに注意するのかなどを自分なりに考え、会話の流れや言い回しを工夫してみることで少しずつですが成長を実感しました。

患者さんとのコミュニケーションの中で上手いかなと感じる場面もたくさんありましたが、指導薬剤師の先生に患者さんの立場に立って考えてみるというアドバイスを頂き、自分の対応を振り返り、次につなげることができたと思います。

まだまだ足りない部分がたくさんありますが、薬局実習で学んだことを病院実習や国家試験、実際の現場などで生かしていきたいです。

ぶれいく
たいむ



琉球新報 令和6年11月12日 (火)

転載記事



**薬剤師や保育士
小中学生が体験**
すこやかHD40周年事業
すこやか薬局を運営する
薬正堂を中心としたす
こやかホールディングス
(沖縄市、宮里敏行社長)は、創業40周年記念
「すこやか40thアニバ
ーサリーフェスタ」を3
日、沖縄市登川のすこ
かホールディングスビル
で開催した。約900人
が来場した。
小中学生対象に薬剤師

や保育士の体験Ⅱ写真、
パッション屋良さんらを
招いたセミナー、タイ式
マッサージ、飲食ブース
などがあり、家族連れで
にぎわった。
薬正堂の宮里早香社長
は「社屋を活用して地域
に開いたイベントは初め
て。健康について大人も
子どもも一緒に考えて考
えられる日にしてほし
い。」と話した。
家族で来場した仲宗根
梓さん(32)「沖縄市」は
「普段使っている薬局な
ので参加した。より親近
感が湧いた」と話した。
娘の優梓希(ゆづき)さ
ん(11)は、お菓子を薬に
見立てて「二包化」や
「錠剤カット」などの調
剤体験に参加し「白衣に
着替えて普段できない体
験ができた」と喜んだ。

災害時における薬剤師の役割 その2



災害対策委員会
副委員長 鈴木 玲子



災害対策委員会での連載、2回目のバトンを受け取りました。今回は、災害時によく寄せられる質問の「災害処方箋」についてと、その法的根拠となる「災害救助法」についてお話しします。

1.災害救助法

災害救助法は、災害が発生した際に、応急的に必要な救助を行い、被災者の保護と社会の秩序の保全を図ることを目的とした法律です。※被害の規模によって適用されるかどうかが決まります。

災害救助法における救助の種類として下記のように規定されています。

- ①避難所及び応急仮設住宅の供与
- ②被災した住宅の応急修理
- ③炊き出しその他による食品の給与及び飲料水の供給
- ④学用品の給与
- ⑤被服、寝具その他生活必需品の給与及び貸与
- ⑥埋葬、死体の搜索及び処理
- ⑦医療及び助産
- ⑧障害物の除去（災害によって住居又はその周辺に運ばれた土石、竹木等で日常生活に著しい支障を及ぼしているものの除去）
- ⑨被災者の救出

災害救助法が適用されると、都道府県や国から支援金が提供され、都道府県知事は、必要に応じて災害救助法に基づき、避難所や救護所を設置し、医療サービスを提供します。

薬剤師の役割としては、調剤や服薬指導、健康相談、医薬品の管理、衛生管理、栄養指導、関係者への情報提供等々があり、そのニーズに備えておくことが求められます。

2.災害処方箋

災害処方箋とは、日本赤十字社の救護班やDMAT（災害派遣医療チーム）、JMAT（日本医師会による災害医療チーム）など、ボランティアが、災害救助法に基づき、救護所など保険医療機関以外の場所で診療を行った際に交付する処方箋です。災害救助法の適用を受けた地域でのみ（医療機関の喪失又は機能停止若しくは当該医療機関の診療可能患者数をはるかに超える患者が発生し、現に医療を受けられない者がいるときのみ）発行が可能となるので、留意が必要です。

災害処方箋は保険診療として取り扱うことはできません。その費用は災害救助法が適用された地方自治体に請求することとなります。

（災害時でも、保険医療機関で行った診療における処方は、災害処方箋を使用せず保険処方箋を交付する）

大規模災害時は、厚生労働省より様々な「通知」や「事務連絡」などが発出されます。

薬剤師会に情報が入り次第、薬剤師会からもお知らせがありますが、過去の災害でどのような「通知」や「事務連絡」が発出されているか予め把握しておくといざという時に備えやすくなるでしょう。



令和二年 10 月 04 日更新 国土審判部 公事致 日 次 判

[illegible]

	保険処方箋	災害処方箋
根拠法	健康保険法、国民健康保険法ほか	災害救助法
処方箋の交付場所	保険医療機関	救護所、避難所救護センターなど(すなわち、保険医療機関以外) ※日本赤十字社の救護班、DMAT(災害派遣医療チーム)、JMAT(日本医師会による災害医療チーム)など、ボランティアにより行われている診療
調剤の場所	保険薬局	救護所、避難所救護センター、モバイルファーマシー、保険薬局
処方箋の記載内容	・保険者番号、被保険者証/被保険者手帳の記号/番号、患者名、保険医療機関、保険医、処方内容など ①保険者番号などの記載がない場合 加入保険や事業所名(国保/後期高齢者医療制度の場合は住所)を確認し、調剤録に記載しておく。 ②保険医療機関の記載がない場合 患者に処方箋交付を受けた場所を確認する(救護所、避難所救護センターその他保険医療機関以外の場所であることが明らかな場合は、保険調剤として取り扱えない) ※処方箋は、通常様式によらない、医師の指示を記した文書等でも可	・災などの記号(災害医療に係る処方箋である旨) ・患者名、処方医、処方場所、処方内容など ※通常様式の処方箋に明示することでも可
処方箋がない場合	事後的に処方箋発行されることを条件に、以下の要件のいずれにも該当する場合は保険調剤可 ア 交通の遮断、近隣の医療機関の診療状況等客観的にやむを得ない理由で、医師の診療を受けることができない イ 医師との電話やメモ等により処方内容が確認できる(医療機関と連絡が取れないときは、被災者であって、処方内容が安定した慢性疾患に係るものであることが、薬歴、お薬手帳、包装等により明らかであること)	規定なし
患者負担	法定どおり(1~3割) (注:一部負担金の減免対象者であるかを要確認)	県市町と県薬剤師会との災害協定による (注:過去の事例を見る限り、患者負担は無いケースがほとんど)
費用請求先	保険者 (審査支払機関経由)	県市町と県薬剤師会との災害協定による (処方場所の自治体)

女性薬部会

女性薬剤師部会 令和6年度第2回研修会 「アトピー性皮膚炎・食物アレルギーの予防と管理におけるスキンケア」

日時：令和6年10月22日（火）19：30～21：00

会場：沖縄県薬剤師会館 ホール・WEB

令和6年10月22日、女性薬剤師部会が開催する研修会を受講した。テーマであるアトピー性皮膚炎（以下、AD）は普段の業務でもよく遭遇する疾患でもあり、何かしらのアレルギーを持つ人も多い。本研修会はハイブリッドでの開催で、現地25名、WEB50名の参加があり、現地受講者の多さからも関心の高さが伺えた。

講師にハートライフ病院 小児科部長の崎原徹裕先生をお迎えしたご講義は、まずADの定義の説明から始まった。日本の定義では疾患が2か月以上続くことが要件の1つとされているが、それに関わらず治療を開始することが大事だということだった。

治療について、プロアクティブ療法の説明があった。プロアクティブ療法とは、症状の寛解後にもステロイドなどを間欠的に塗布することで悪化を予防できる治療方法である。患者さんの中には症状が出たら薬を使用するリアクティブ療法を行うケースも多い。寛解期の薬の使用については医師からも説明がされていると思うが、薬剤師としてフォローしていくことで患者の理解をより深めることができる重要な役割だと感じた。

2008年に発表された二重抗原曝露仮説の中では、食べて腸管の抗原提示細胞にキャッチされたものは免疫寛容を得てアレルギーとなりにくく、逆に皮膚から感作したものはアレルギーになりやすいことを説明いただいた。ADでは皮膚からのアレルゲン物質の侵入が起こりやすくなっている。ADの乳児の食物感作のリスクは健常児の約6倍もあるらしい。そういうこともあり、早期からの治療介

会営薬局とよみ
宮里 威一郎



入により食物アレルギー発症を減らしていけるのではないかとのことだった。

実際に2023年発表のパッチスタディの論文では、ADの子でのプロアクティブ療法とリアクティブ療法での比較が紹介されており、プロアクティブ療法のほうがアレルギー発症を有意に低下させたことが紹介された。この論文ではステロイドが強いランクのものが使用されていたこともあり、身長体重の増加が小さくなるデータもあるため、実際に先生のところではステロイドのランクを下げ、近年発売されているジファミラストなどが使える月齢になればステロイドから切り替えるなどしていることを教えていただいた。

2020年発表のビーブスタディという論文からは、ワセリンのような被覆性の高い保湿の継続がADの経過にどう影響したかを教えていただいた。その中では予想外なことにADの発症割合には有意差がなく、むしろ皮膚感染症では有意差のある悪化、有意差はないものの鶏卵アレルギー発症率も上昇していた。2023年発表のSTOP-ADスタディからはセラミド含有保湿剤を生後早期から使用すると12か月時点で有意差をもってADを予防できることを紹介いただいた。こちらは感染症の割合も増やすことなく効果を示していた。

ここまで近年発表されている様々な論文を紹介いただいたが、先生は臨床の現場で沖縄のように多湿な亜熱帯環境でも欧米の環境と同じように考えて良いものかという疑問点に



講師：崎原徹裕氏



熱心に質問する参加者

ついて触れられた。実際にはしっかり保湿を行っていてとびひになるケースもよく見られるらしい。熱帯であるタイでの試験では、保湿剤を週に4～6回使用するよりも週1～3回で使用していたケースの方がADの発症が低かったという報告があることに触れ、実際には毎日必ず徹底するというほどではなく、患者さんごとに臨機応変な対応でも良いのではないかと仰っていた。

全国の母子を追跡調査するエコチル調査というものの中から、1歳半での入浴習慣と3歳時点でのアレルギー有病率の調査を紹介いただいた。その中では石けんを使用する割合が低いほど、食物アレルギーの割合も高いというものであった。ADでは黄色ブドウ球菌がコロニーを作り簡単には洗い流せない状態になっていることがあり、そうなることでIgEが作られやすいなど感作が起こりやすくなる。そのため洗うときにしっかり石けんを

用いることが大事であると仰っていた。その後の質疑応答で、石けんの種類は何でもよいがしっかり泡立てることと、すすぎ残しがないように十分洗い流すことをポイントとして挙げられていた。

最後に質疑応答の時間が設けられ、その場でも多数の手が上がった。崎原先生には質問に対して教科書的なことだけでなく実際にご自身がどのようにされているかなどを交えて、分かりやすくお答えいただいた。

研修会全体を通して感じたことは、紹介される論文がここ10年以内と新しいものであり、かつ沖縄の医師の立場で実際に感じたことを教えていただき、とても有意義なものだった。近年抗体医薬品の登場により薬物治療の変化に目が行きがちなADですが、スキンケアという基本的なことも薬剤師としてフォローしていく重要性を再認識できた場でした。

お知らせ

保険薬局におけるBCP（業務継続計画）の策定について

保険薬局が感染症や自然災害等が発生した場合であっても、患者に対して必要なサービスが安定的・継続的に提供できるよう、①新型インフルエンザ等発生時における業務継続計画、②災害時の薬局業務継続計画等を作成いたしました。

本会ホームページに掲載されておりますので、各保険薬局の状態に応じてご作成ください。
災害対策委員会

【掲載先】沖縄県薬剤師会ホームページ > 会員ページ > 災害対策関連

卸薬部会

災害に関する研修会

日時：令和6年8月27日（火）15：00～16：00

会場：沖縄県薬剤師会館 研修室

講師：佐々木 秀章 先生

（沖縄赤十字病院 第一救急部長）



株式会社 琉薬
竹内 聡

はじめに

沖縄県では近年大きな地震は発生していないが、小さな地震は日本で上位10位に入るほど多くなっている。さらに今年の4月には津波警報が発表されるなど、災害の危険は身近に迫っていると感じる。私は医薬品卸に従事する者として、災害時に迅速・適切に対応できるよう今回の研修を受講した。

講義内容

・災害時の被害について

建築物の耐震にかかわる数値に地震地域係数というものがある。地震地域係数は建築基準法施行令より「その地方における過去の地震の記録に基づく震害の程度及び地震活動の状況その他地震の性状に応じて1.0から0.7までの範囲内において国土交通大臣が定める数値」と定められている。この数値が高いほど耐震基準の高い建物を建築する必要があるのだが、沖縄県は全国で唯一地震地域係数が0.7に設定されている。つまり、耐震基準の低い建築物が多く、強い地震が発生した際に甚大な被害が想定される。また、輸送に関しては、津波や地震により那覇空港が甚大な被害を受けた場合、空港を使用できるまで復旧に要する期間は、回転翼では2日間、固定翼では1ヵ月間と、長期間を要する。その場合他県からの支援物資の大半は船便での輸送となり、物資到着時間の増大が考えられる。また、災害時には高速道路は緊急車両のみの使用となるため、一般道が被害を受けている場合も考えると、北部への車両での輸送は困難になると解説いただいた。

沖縄県は島嶼県のため、特有の課題も多くあり、罹災時に他県から物資や人の援助を受けるまでに時間と労力を要するため、沖縄県内で対応できるように最低限は準備する必要があると感じた。

・災害時対策について

沖縄県のホームページでもハザードマップ等を確認することが可能である。また、沖縄県で作成した災害医療マニュアルもあり、災害拠点病院や災害医療体制等が記載されていると解説いただいた。

緊急時に備え、災害時マニュアルの把握や、自宅や職場など自身に関連する場所において近くの避難場所を確認するなど、日頃からの意識が大切だと感じた。

最後に

本講義は佐々木先生が実際に災害現場で経験されたことなども交えながら話していただき、とても分かりやすい講義であった。災害被害想定では具体的な数字を提示していただき、災害の恐怖を学ぶことができた。

弊社でも4月の津波警報発表を受け、社内の災害時の対応マニュアルの策定を行うなど、身の回りでも防災に対する意識向上も感じる。また今回の講義を受け、沖縄県医薬品卸販売業の災害時マニュアルの内容の改変等を行う必要があると再認識するきっかけになり、大変有意義な講義であった。

月例相談会

第194回健康とおくすり相談会報告

日時：令和6年9月8日（日）10:00～13:00

場所：サンエー経塚シティ

担当：那覇地区薬剤師会

うらそえ虹薬局
長浜 和歌子



9月8日にサンエー経塚シティにて、那覇地区薬剤師会が主催する「健康とおくすり相談会」に参加しました。休日のショッピングセンターは朝から賑わいがあり、多くの方が相談に訪れました。特に骨密度測定は人気があり、若い方から高齢の方まで、幅広い年代の方が興味津々で参加していました。若い年代の方はなかなか骨密度を測定する機会がないため、これを機に自身の骨密度の状態を知るいい機会になったと思います。相談者のなかには、骨粗鬆症を未然に防ぐためには、これからどのような食事や運動をすればよいかを熱心に聞いている若い方もいて、どの年代でも健康について関心があることを知りました。私も少しは「健康寿命」を伸ばすお手伝いできたかなと感じました。

私の勤務する薬局でも定期的に「おくすり相談会」を開催しますが、薬局外の相談者は健康で定期で服用している薬はない方も多いので、「未病対策」にもつながる良い取り組みだと思いました。

一緒に参加した薬剤師の方ともすぐに打ち解け、相談者が途切れた時には、他の薬局の情報交換などもできて、あっという間に3時間が過ぎました。

「おくすり相談会」に参加するのは初めてでしたが、地域のいろいろな方と交流し、健康についてのお手伝いができ、充実した時間になりました。また機会があれば参加します。今回参加された相談員（薬剤師）の先生方お疲れ様でした。



◆健康とおくすり相談員（順不同・敬称略）

相談員 7名

○吉田 安樹 ○長浜 和歌子 ○備瀬 愛実

○玉城 智恵子 ○長田 ゆかり

○山下 博士 ○谷杉 知香

相談者数：36名

第195回健康とおくすり相談会報告

日時：令和6年10月26日（土）10:00～16:00

場所：奥武山公園

担当：那覇地区薬剤師会

すこやか薬局 久米店
外間 安次



10月26日、奥武山公園で開催された沖縄の産業まつりでの「健康とおくすり相談会」に相談員として参加させていただいた。

私は13時30分からの参加でしたが、午前中に約90名の相談者、1日で約140名の相談者に相談員の薬剤師7名と事務員1名が対応。

血圧計と骨密度測定装置での測定後、その値の解説並びに「お薬相談票」の記載項目順にチェックし、問題だと思われる項目を中心に相談する流れで行われた。他に服用薬、疾病並びに生活習慣病などの相談にも対応した。

血圧の値については自宅での血圧の値も参考にした。また、血圧の測定方法：起床後、トイレを済ませ、食事前1～2分安静にした後に血圧計と心臓が同じ高さになるよう測定する正しい測り方も説明。

塩分の摂取量は1日6gを目標に。日本人の平均塩分摂取量は1日約11g。塩分6gがどの程度か解らない相談者が多かった。カップラーメン1杯に6gの塩分が含まれていて、ソーセージ100gに3g、めんつゆ45mlに4gなど他の食材にも塩分が含まれていることを、図を使って説明した。意外にも、塩分を多く摂っていると自覚している相談者もいた。

身近にない骨密度測定装置に関心を示す相談者も多かった。測定結果を見ながら%YAM（若年者との比）、%AGE（同年齢との比）、健常領域、要指導領域、要精検領域のどの位置かを解説した。明らかに要精検領域に入っている相談者には受診を勧奨した。骨の強さは骨密度（70%）と骨質（30%）が関係して

いる。骨に必要な栄養素はカルシウム、ビタミンD、ビタミンK、タンパク質などがある。炭酸類、リンを多く含む食材、アルコールの摂り過ぎに注意。ウォーキングなどの運動で骨に刺激を与えることも骨を丈夫にするには大切。但し“転倒しないように気を付けて”と付け加えた。必要な相談者には資料を渡した（喜ばれた）。

喫煙している相談者にはニコチン、タール、一酸化炭素が体に及ぼす影響を説明し禁煙外来を勧めた。

外国人の相談者にはパニックってしまった。もっと外国語を勉強しないと（反省！反省！）。

薬の調剤、服薬指導以外に皆さんが疾病予備群にならない様に健康年齢を延長させ、平均寿命との幅を縮めることも薬剤師の仕事である。（健康年齢と平均寿命の差は男性：9.13年、女性：12.68年）。

最後に、平日頃忙しく仕事をしているにも拘わらず、本相談会に参加してくださった相談員の薬剤師、那覇地区薬剤師会の事務員の方々には感謝申し上げます。意義のあるイベントでした。

◆健康とおくすり相談員（順不同・敬称略）

相談員7名

○吉田 洋史 ○吉田 安樹 ○外間 安次、
○上原 幸代 ○与儀 和子 ○西川 裕、
○久場川 愛

相談者数：140名

試験検査センターからのお知らせ

～学校環境衛生検査実施中！～

令和6年度の学校環境衛生検査について、夏期に室内化学物質検査やダニ検査を実施する県立及び市町村立学校がありますので、該当する学校薬剤師の方で検査の期間や実施についてご質問等ありましたら、試験検査センターまでご連絡ください。

今号は試験検査センター委員長からの投稿

今号は試験検査センター委員会・委員長の知名博樹がお送りします。

新型コロナウイルス感染症の類型変更により学校生活はこれまで通りの姿を取り戻しつつありますが、コロナ禍の中で行ってきた感染症対策はこれからの新興感染症への備えともなり、私達は学校での感染の広がりを防止するたくさんの知識を得たことでしょう。

ただ類型が変更なったからといって決して学校内での新型コロナや流行性のインフルエンザなどの感染症が無くなった訳ではありません。

私たち学校薬剤師からの情報発進や感染症対策はこれからも必要で、培った健康習慣は続けられることはこれからもぜひ続けていきましょう。

例えば換気の習慣、手洗いうがいの慣行など日常的に行えるものは継続して行い衛生意識の高まりを維持していくことが大事です、これからも毎日できることは引き続き実践していきましょう。

また話題は変わりますが、「学校において予防すべき感染症」には現在学校保健安全法施行規則により出席停止の期間が定められています、一部記載しますのでぜひ参考にご覧ください。



- ・ **新型コロナウイルス感染症**：発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで
- ・ **季節性のインフルエンザ**：発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日（幼児は3日）を経過するまで
- ・ **マイコプラズマ感染症**：全身状態が悪いなど医師の判断で出席停止を要する場合



また通常、出席停止の措置は必要ないと考えられる感染症の例として、「アタマジラミ、水いぼ、伝染性膿痂疹（とびひ）」などが記載されています。

ひきつづき利用契約推進中！

試験検査センターでは、会員の皆様のご利用をお待ちしています。

私たちは、困った時の検査センター、会員のための検査センターをモットーに頑張っています。※利用契約の詳細は、以下の連絡先に連絡下さい。

連絡先：試験検査センター 電話：098-963-8934 Mail：siken@okiyaku.or.jp

県民の皆様へ

薬剤師会をご活用ください！

やくたっ
薬達ちゃーより

あまくま^{やくだ}薬立つ情報

➤ 健康とおくすり相談会

健康とおくすり相談会は、県内各地（離島も含む）の公共の施設や広場、デパート、ショッピングセンターにおいて、毎月開催！薬剤師がアドバイザーとして、直接、お薬や健康について無料で相談に応じています。また、相談会場では体成分測定機や動脈硬化度チェックなどの機器も備え、皆様の健康維持に役立つように取り組んでいます。（会場によっては、測定機器の内容が変わることがあります。）

開催日時や会場、相談会内容などについて、お気軽にお問い合わせください。

電 話 098-963-8930

➤ おくすり相談室

県民の皆様からのお薬に関する疑問、質問にお答えしています。お気軽にご相談ください。（薬局・薬店で販売されているお薬や調剤されたお薬についてのご相談など）

電 話 098-963-8935

➤ 試験検査センター

試験検査センターでは、薬事法施行規則第12条第1項に関する試験検査機関の登録機関として、医薬品等の検査を行っています。

薬局で調剤されたお薬について検査を行いたい時にご相談をお受けします。（検査の際は、調剤した薬局やその他の機関への協力を仰ぐことがあります。）

なお、当センター施設設備では対応が難しい場合がありますのでご了承下さい。

電 話 098-963-8934

e-mail siken@okiyaku.or.jp

➤ 薬局情報・その他

沖縄県薬剤師会から県内の「薬局マップ」が得られます。禁煙サポート薬局や訪問服薬指導実施（在宅支援）薬局などの薬局情報もお知らせします。ぜひ、あなたの「かかりつけ薬局」をおもちになってください。（詳細は沖縄県薬剤師会ホームページを閲覧ください。）

沖縄県薬剤師会ホームページでは、「沖縄の薬草」や「サプリメント」などの情報も随時アップ
＜ホームページアドレス <http://www.okiyaku.or.jp>>

薬事情報おきなわ No. 282

2024年 11月・12月号 : Vol. 39 No. 4

薬事情報センター TEL : 098-963-8931

FAX : 098-963-8937

薬価基準追補収載品目

●新医薬品 2024年11月20日付

区分	販売名 ()内は識別コードまたは製剤表示	規格単位	薬価	会社名	成分名:適応症・効能効果
内 用 薬	クービック錠25mg (表面:25、裏面:i)	25mg1錠	57.30	ネクセラ ファーマジャ パン	ダリドレキサント塩酸塩 :オレキシン受容体拮抗薬(不眠症)(新有効成分)
	クービック錠50mg (表面:50、裏面:i)	50mg1錠	90.80		
	ファダブス錠10mg (211)	10mg1錠	3,848.70	ダイドー ファーマ	アミファンプリジジンリン酸塩 :ランバート・イートン筋無力症候群治療剤(ランバート・イートン筋無力症候群の筋力低下の改善)(新有効成分)
	アセノベル徐放錠500mg (無し)	500mg1錠	2,886.20	ノーベル ファーマ	アセノイラミン酸 :縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー治療剤(縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーにおける筋力低下の進行抑制)(新有効成分)
	ビルタサ懸濁用散分包8.4g	8.4g1包	949.50	ゼリア新薬 工業	パチロマーソルピテクスカルシウム :高カリウム血症改善剤(高カリウム血症)(新有効成分)
	ユバンシ配合錠 (MT 1040)	1錠	13,334.90	ヤンセン ファーマ	マシテンタン・タダラフィル :エンドセリン受容体拮抗薬/ホスホジエステラーゼ5阻害剤(肺動脈性肺高血圧症)(新医療用配合剤)
	アリッサ配合錠 (FJ88)	1シート	5,056.80	富士製薬工業	エステトロール・ドロスピレノン :月経困難症治療剤(月経困難症)(新有効成分、新医療用配合剤)
	ルプキネスカプセル7.9mg (無し)	7.9mg1カプセル	778.60	大塚製薬	ボクロスボリン :免疫抑制剤/カルシニューリンインヒビター(ループス腎炎)(新有効成分)
	オータイロカプセル40mg (REP 40)	40mg1カプセル	3,468.30	ブリistol・ マイヤーズ スクイブ	レボトレクチニブ :抗悪性腫瘍剤/チロシンキナーゼ阻害剤(ROS1融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌)(新有効成分)
	タスフィゴ錠35mg (TAS @35)	35mg1錠	15,378.70	エーザイ	タスルグラチニブコハク酸塩 :抗悪性腫瘍剤/FGFR阻害剤(がん化学療法後に増悪したFGFR2融合遺伝子陽性の治癒切除不能な胆道癌)(新有効成分)
注 射 薬	フリュザクラカプセル1mg (HM013 1mg)	1mg1カプセル	5,139.40	武田薬品工業	フルキンチニブ :抗悪性腫瘍剤/キナーゼ阻害剤(がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌)(新有効成分)
	フリュザクラカプセル5mg (HM013 5mg)	5mg1カプセル	23,866.90		
	ケサンラ点滴静注液350mg	350mg20mL1瓶	66,948	日本イーライ リリー	ドナネマブ(遺伝子組換え) :ヒト化抗N3pGアミロイドβモノクローナル抗体製剤(アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制)(新有効成分)
	ロゼバラミン筋注用25mg	25mg1瓶	10,425	エーザイ	メコバラミン :筋萎縮性側索硬化症用剤(筋萎縮性側索硬化症(ALS)における機能障害の進行抑制)(新効能、新用量、剤形追加)
	テッペーザ点滴静注用500mg	500mg1瓶	979,920	アムジェン	テプロツムマブ(遺伝子組換え) :甲状腺眼症治療用IGF-1R阻害剤(活動性甲状腺眼症)(新有効成分)
	アウィクリ注 フレックスタッチ 総量300単位	300単位1キット	2,081	ノボ ノルディ スク ファーマ	インスリン イコデク(遺伝子組換え) :週1回持続型溶解インスリンアナログ注射液(インスリン療法が適応となる糖尿病)(新有効成分)
	トロデルビ点滴静注用200mg	200mg1瓶	187,195	ギリアド・ サイエンシズ	サシツズマブ ゴビテカン(遺伝子組換え) :抗悪性腫瘍剤/抗TROP-2抗体トポイソメラーゼI阻害剤複合体(化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌)(新有効成分)

注射薬	ライブリバント点滴静注350mg	350mg7mL1瓶	160,014	ヤンセン ファーマ	アミバンタマブ(遺伝子組換え) :抗ヒトEGFR及び抗ヒトMETヒト二重特異性モノクローナル抗体(EGFR 遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌)(新有効成分)
歯科用薬剤	セプトカイン配合注カートリッジ	1.7mL1管	191.20	ジーシー昭和 薬品	アルチカイン塩酸塩・アドレナリン酒石酸水素塩 :歯科用局所麻酔剤(歯科領域及び口腔外科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔)(新有効成分、新医療用配合)

●報告品目・新キット製品 2024年11月20日付

区分	販売名 ()内は識別コードまたは製剤表示	規格単位	薬価	会社名	成分名・適応症・効能効果
内 用 薬	イノソリッド配合経腸用半固形剤	10g	14.40	イーエス 大塚製薬	経腸栄養剤 :たん白アミノ酸製剤(一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。)(類似処方医療用配合剤(再審査期間中でないもの))
	ジャカビ内用液小児用0.5%	0.5%1mL	12,209.00	ノバルティ スファーマ	ルキシロチニブリン酸塩製 :ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤(造血幹細胞移植後の移植片対宿主病(ステロイド剤の投与で効果不十分な場合))(新効能医薬品、新用量医薬品、剤形追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
	タフィンラー小児用分散錠10mg (NVR D)	10mg1錠	1,225.90	ノバルティ スファーマ	ダブラフェニブメシル酸塩 :抗悪性腫瘍剤/BRAF阻害剤(標準的な治療が困難なBRAF遺伝子変異を有する進行・再発の固形腫瘍(結腸・直腸癌を除く)/BRAF遺伝子変異を有する低悪性度神経膠腫)(新効能医薬品、新用量医薬品、剤型追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
	ニンラーロカプセル 0.5mg (@0.5mg)	0.5mg1カプセル	24,023.70	武田薬品工業	イキサゾミブクエン酸エステル :抗悪性腫瘍剤(プロテアソーム阻害剤)(多発性骨髄腫における維持療法)(剤形追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
	メキニスト小児用ドライシロップ 4.7mg	4.7mg1瓶	99,852.00	ノバルティ スファーマ	トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物 :抗悪性腫瘍剤/MEK阻害剤(標準的な治療が困難なBRAF遺伝子変異を有する進行・再発の固形腫瘍(結腸・直腸癌を除く)/BRAF遺伝子変異を有する低悪性度神経膠腫)(新効能医薬品、新用量医薬品、剤型追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
	クレセンバカプセル40mg (CR40)	40mg1カプセル	2,007.80	旭化成 ファーマ	イサブコナゾニウム硫酸塩 :深在性真菌症治療剤(アスペルギルス症(侵襲性アスペルギルス症、慢性進行性肺アスペルギルス症、単純性肺アスペルギローマ)/ムーコル症/クリプトコックス症(肺クリプトコックス症、播種性クリプトコックス症(クリプトコックス脳髄膜炎を含む)))(剤形追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
注 射 薬	キドバレン輸液	1050mL1キット	2,269	大塚製薬工場	慢性腎不全高カロリー輸液用アミノ酸・糖・電解質・総合ビタミン : (経口・経腸管栄養補給が不能又は不十分で、経中心静脈栄養に頼らざるを得ない慢性腎不全患者(高カリウム血症、高リン血症の患者又はそのおそれのある患者に限る)に対する水分、電解質、カロリー、アミノ酸、ビタミン補給)(類似処方医療用配合剤(再審査期間中でないもの))
	スキリージ皮下注180mgオートドザー	180mg1.2mL 1キット	259,358	アッヴィ	リサンキズマブ(遺伝子組換え) :ヒト抗ヒトIL-23p19モノクローナル抗体製剤(中等症から重症の活動期クローン病の維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)/中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る))(新効能医薬品、新用量医薬品、剤形追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
	アドトラザ皮下注300mgペン	300mg2mL1キット	41,859	レオファーマ	トラロキヌマブ(遺伝子組換え) :ヒト抗ヒトIL-13モノクローナル抗体(既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎)(剤形追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))
	ヘムライブラ皮下注12mg	12mg0.4mL 1瓶	131,539	中外製薬	エミシズマブ(遺伝子組換え) :抗血液凝固第Ⅺa/X因子ヒト化二重特異性モノクローナル抗体 血液凝固第Ⅺ因子機能代替(先天性血友病A(先天性血液凝固第Ⅺ因子欠乏)患者における出血傾向の抑制/後天性血友病A患者における出血傾向の抑制)(剤形追加に係る医薬品(再審査期間中のもの))

* 識別記号の「@」は製薬会社のマークの代用としています。



Medical News

●薬局に万引き対策要請-過量服薬の非行防止へ～警察庁（薬事日報11月6日）

警察庁生活安全局人身安全・少年課は10月30日、一般用医薬品等を過量服薬した少年による非行を防止するため、一般薬を販売する薬局開設者に万引き防止対策を徹底するよう求める通知を、厚生労働省医薬局総務課と安全対策課宛てに発出した。同日厚労省から各都道府県、関係団体に通知が発出されている。一般薬を販売する店舗から万引きをすることにより調達し、自ら過量服薬を行ったり、譲り渡しているケースが確認されているため、厚労省に対して一般薬を販売する薬局開設者に万引き対策を徹底するよう依頼した。

●処方薬配送の利用経験2割弱-「必要性感じない」が最多（薬事日報11月7日）

メセナメディカルは、医療のオンライン化がどの程度浸透しているのか調べるため、20歳以上の男女3000人を対象に処方薬に関するアンケートを実施した。それによると、配送での処方薬受け取りを利用したことがある人は2割弱にとどまった。また、処方薬の配送サービスを知っていても使わない理由としては、「必要性感じないから」が最多だった。

●薬局説明で「知った」半数-長期品の選定療養認知度～harmo（薬事日報11月12日）

シミックホールディングスのグループ企業「harmo」は、同社のお薬手帳のユーザー1002人を対象に長期収載品の選定療養制度の認知度などの調査結果を発表、同制度を知っていた人の半数の50.6%は「薬局や病院での説明」で知ったと回答していたことが分かった。調査は10月21日から23日に行われた。調査実施以前から同制度を知っていた人は46.9%、対象となる医薬品が処方されている人では知っている人は比較的高く61.3%だった。

●薬局でRMP資材活用進-患者向けの内容に課題も（薬事日報11月20日）

医薬品の適正使用推進や副作用などのリスク最小化に向け、薬局現場でも医療従事者・患者向け資材の活用が進んできた。6月の調剤報酬改定で医薬品リスク管理計画（RMP）の資材を活用して薬剤師が患者に説明を行った場合、報酬上の評価が新設されたことを契機に薬局から製薬企業にRMP資材の要望が増えている。医師・薬剤師から患者に対する医薬品のリスク最小化活動では、通常は添付文書による情報提供が行われるが、資材による情報提供が必要と判断される医薬品についてはRMP資材を作成し、患者への説明に活用することとなっている。

●風邪薬など需要高まる年末にOD対策兼ねた情報活動強化（薬局新聞11月27日）

JACDSは年末に向けたDgS店頭における業界運動として、医薬品に関する情報提供を促進する声かけ強化キャンペーンを展開している。感染症蔓延期に風邪薬などの需要が高まることを勘案したもので、セルフケア・セルフメディケーションの支援に加えて市販薬濫用にも注力する。

●乱用薬ネット販売求める声-頻回購入対策などで応酬（薬事日報11月27日）

規制改革推進会議健康・医療・介護ワーキンググループが25日に開かれ、その中で新経済連盟は厚生労働省が示した20歳未満に乱用の恐れのある医薬品のインターネット販売のルール見直し案に対し、購入者の状況確認や販売記録管理などの追加的対策を講じることで若年者へのネット販売を認めるよう要求した。

●厚労省～インフル診断薬点検指示-ワクチン接種後に陽性（薬事日報12月9日）

経鼻弱毒生インフルエンザワクチン接種後の検査でインフルエンザウイルスに対して陽性反応を示す可能性がある体外診断用医薬品の情報提供を強化するため、厚生労働省は4日、インフルエンザウイルス検出診断薬の製造販売業者に対し、添付文書等の自主点検を行うよう求める通知を各都道府県に発出した。添付文書への記載が不十分な場合には必要に応じて改訂を行い、医療機関等への情報提供を実施するよう周知した。

●PMDA～患者向ガイド認知度向上へ-改善策検討で議論スタート（薬事日報12月10日）

医薬品医療機器総合機構（PMDA）は5日、「患者向医薬品ガイド検討会」の初会合を開いた。ガイドは重大な副作用に関する記載等がある医療用医薬品について患者の理解促進を目的に製薬企業が作成しているが、認知度が低い現状を踏まえ、認知度向上やアクセス改善等に向けた改善策を議論する。来夏をメドに取りまとめを行う。

●名城大学薬学部～メタバース薬局で実践教育-一般薬の陳列体験（薬事日報12月11日）

名城大学薬学部は今年度から、インターネット上の仮想空間に「メタバース薬局」を開設し、4年生に一般用医薬品の陳列を体験してもらうなど実践的な教育への活用を開始した。実務実習でこうした経験を積む機会には十分ではないとして、学内で臨場感のある教育を行えるように工夫した。メタバース薬局は、仮想空間内に、お薬相談カウンターや一般薬の陳列棚、カンファレンスルームなどを備える。教員や学生は自身の分身であるアバターを操作して薬局内を移動し、参加者同士で音声の会話も行える。今年度後期に牛田誠氏（臨床薬学教育・研究推進センター実践薬学II准教授）が担当した必修講義「セルフメディケーション」の課題の一環でメタバース薬局を活用した。



薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

共有すべき事例

調剤

2024年
No.9
事例2



事例

薬局の登録が必要な薬剤への不適切な対応

【事例の詳細】

モディオダール錠100mgの処方箋を初めて応需した。医薬品卸業者に薬剤を発注したところ、モディオダール適正使用委員会による適格性審査を経て登録が完了した薬局でなければモディオダール錠100mgを調剤できないことがわかった。患者によると「前回は処方した医療機関の近くの薬局で薬剤を受け取った。残薬があるので2週間程度であれば待てる。」とのことだったので、当薬局で処方箋を預かり、対応することにした。薬剤師はその日のうちにe-Learningを受講し、理解度確認テストに合格したが、2週間が過ぎてもモディオダール適正使用委員会から連絡がないため確認を行ったところ「まだ登録が完了していない。」という回答であった。患者に状況を説明し、医療機関で処方箋の再発行の手続きを行ったうえで、医療機関の近くの薬局で薬剤を受け取ってもらうことにした。理解度確認テストの合格から3週間後、モディオダール適正使用委員会から薬局に登録完了の通知が届いた。

【背景・要因】

モディオダール錠100mgは薬局間で譲受・譲渡のできない薬剤であり、近隣で調剤が可能な薬局がなかったため、自局で対応することにした。モディオダール適正使用委員会で登録が完了するまでに、想定以上の時間を要した。

【薬局から報告された改善策】

薬剤師は薬剤の供給手続きに関する知識を深める。自局で対応できない場合は、早期に他の手段を検討し、患者への薬剤の供給が滞らないよう対応する。



その他の情報

モディオダール適正使用委員会 Q&A（一部抜粋）*

Q.登録完了まではどれくらいかかりますか？

A.仮登録、必要書類の提出、e-Learningおよびテスト終了までを1日で行って頂いた場合は2週間程度となります。

* e-Learningおよびテスト終了後に適格性審査に入り、審査に2週間程度の日数を要します。目安はテスト終了後2週間です。

※モディオダール適正使用委員会（参照2024年7月23日）



事例のポイント

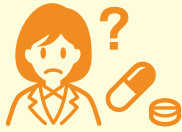
- モディオダール錠100mgは、2007年3月に販売を開始した薬剤であるが、2020年2月に「特発性過眠症に伴う日中の過度の眠気」の適応症が追加承認された際に、適正使用を図るため、本剤を処方・調剤する医療機関の医師および薬局の調剤責任者は登録センターに登録する手順に変更になった。
- 薬剤師は、適正流通管理の対象品目および調剤に必要な登録手続きの方法、薬剤の交付が可能となるまでの期間などを把握しておく必要がある。
- 適正流通管理の対象品目の処方箋を応需した際、自局での調剤が可能であるか判断し、早期の調剤が難しい場合には、速やかに調剤可能な薬局を紹介するなど適切な対応を行うことが重要である。



公益財団法人 日本医療機能評価機構
医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル
電話：03-5217-0281（直通）FAX：03-5217-0253（直通）
<https://www.yakkyoku-hiyari.jqhc.or.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。※この情報の作成にあたり、薬局から報告された事例の内容等について、読みやすくするため文章の一部を修正することがあります。そのため、「事例検索」で閲覧できる事例の内容等と表現が異なる場合がありますのでご注意ください。



薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

共有すべき事例

2024年
No.10
事例1

疑義照会・処方医への情報提供

禁忌



事例

【事例の詳細】

久しぶりに来局した20歳代女性患者の処方箋を応需した。患者は尋常性ざ瘡と診断され、ディフェリンゲル0.1%が処方された。患者には、1年以上前にディフェリンゲル0.1%の処方歴があった。薬剤師が、交付時に妊娠の有無について確認したところ、現在妊娠中であり、そのことを処方医には伝えていなかったことがわかった。ディフェリンゲル0.1%は、妊婦又は妊娠している可能性のある女性に禁忌であるため疑義照会を行った結果、イオウ・カンフルローション「東豊」に変更となった。

【推定される要因】

処方医が、患者に妊娠の有無を確認し忘れたと考えられる。また、患者自身も妊娠中であることを処方医に伝えていなかった。

【薬局での取り組み】

妊娠の可能性のある年齢の患者にディフェリンゲル0.1%が処方された場合は、初回処方時だけでなく、久しぶりに処方された際にも妊娠の有無を確認する。



その他の情報

ディフェリンゲル0.1%の添付文書 2023年1月改訂(第1版)(一部抜粋)

2.禁忌(次の患者には投与しないこと)

2.2 妊婦又は妊娠している可能性のある女性

3.組成・性状

3.1 組成

有効成分 1g中 アダバレン 1mg

9.特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には使用しないこと。妊娠した場合、あるいは妊娠が予想される場合には医師に知らせるよう指導すること。



事例のポイント

- アダバレンを含有する外用薬の尋常性ざ瘡治療薬には、ディフェリンゲル0.1%の他に、後発医薬品や過酸化ベンゾイルとの配合剤であるエピデュオゲルが販売されており、いずれも妊婦又は妊娠している可能性のある女性に禁忌である。
- 尋常性ざ瘡は、思春期以降に発症する毛包脂腺系の慢性炎症性疾患であり、若い世代の患者に発症することが多い。妊娠可能な年代の女性にアダバレンを含有する製剤が処方された場合は、妊娠または妊娠している可能性を確認したうえで調剤を行う必要がある。
- 妊娠している患者の中には、内服薬の胎児への影響に関して意識は高くても、外用薬は影響がないと思い込み、医師や薬剤師に妊娠している事実を伝えない患者がいる。妊娠可能な年代の女性にアダバレンを含有する外用薬が処方された際、薬剤師は患者に、妊婦または妊娠している可能性のある女性には使用できないことを説明し、薬剤使用中に妊娠した場合あるいはその可能性が生じた場合には使用を中止し、医師に知らせるよう、説明を行うことが重要である。



公益財団法人 日本医療機能評価機構
医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル
電話：03-5217-0281(直通) FAX：03-5217-0253(直通)
<https://www.yakkyoku-hiyari.jqhc.or.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については完全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。※この情報の作成にあたり、薬局から報告された事例の内容等について、読みやすくするため文章の一部を修正することがあります。そのため、「事例検索」で閲覧できる事例の内容等と表現が異なる場合がありますのでご注意ください。



沖縄県薬剤師会・消費者くすり相談窓口
「おくすり相談室」受付事例から
消費者専用電話：098-963-8935

●医薬品一般●

〔質問〕 家族の事。強迫症の治療で2年前からパロキセチンを服用している。最初は1日10mgだったが、現在50 mgまで増量となっている。ネットで最大量が1日40 mgとあったので、不安になった。

〔回答〕 パロキセチンは強迫性障害をはじめ、うつ病やパニック障害などの治療にも使われています。お薬の量は患者さんの症状に合わせて医師が最適な量を決定します。強迫性障害の治療では、通常1日40mgが目安ですが、症状や治療の経過によっては、増減することもあります。現在の1日量は、現在の症状に合わせて医師が判断したものと考えます。インターネットの情報は、説明が十分でないこともあります。ご心配な事がありましたら、いつでも主治医または薬剤師にご相談ください。

〔質問〕 内科から長期間睡眠薬を処方されているが、止めたくてもやめられない。減薬治療をしている医療機関を知りませんか？

〔回答〕 まずは、主治医にご自身の気持ちを伝えることを勧めます。睡眠薬を減らしたいということを伝えて相談してみてください。難しいようであれば、精神科、神経内科等の専門の医療機関に相談する事も出来ます。当センターでは医療機関を紹介することはできませんが、インターネットではお住まいの地域、睡眠障害、医療機関等を組み合わせて検索すると、睡眠治療を行っている医療機関が表示されます。これらの医療機関では、患者さんの状態に合わせて、治療の相談に対応してくれると思います。

●安全性情報●

〔質問〕 子供（10代）が咳喘息と言われ、モンテルカストを2週間分もらった。ネットの情報で、この薬の副作用にうつ、不安、不眠があるのを知り不安になった。大丈夫ですか？

〔回答〕 モンテルカストは、気管支を広げて、喘息による咳を鎮めたり、咳の発作を予防する効果があります。まれに、うつ、不安、不眠といった副作用が起こることが報告されています。しかし、実際にこれらの副作用の出る方は服用者の0.7%とごくわずかで、副作用なく服用されている方もいらっしゃいます。ご心配な場合には、医師や薬剤師にご相談ください。

〔質問〕 子供（20代）が病院を受診し、インフルエンザ偽陰性だったが、症状を診てオセルタミビルが処方された。薬を飲み始めて2日目から食欲不振、飲み込みも困難になり、嘔吐の症状が出ている。受診した病院は閉まっており薬を止めていいのかわからない。

〔回答〕 オセルタミビルは、まれに食欲不振と嘔吐といった副作用が出る場合があります。インフルエンザの症状にも同様の症状がみられるため、こちらでは副作用によるものかは、判断できません。ただ、副作用が出た場合には、中止の指示が出ることもあります。病院は休診とのことですが、症状が続く場合には、お近くの医療機関を受診することを勧めます。

〔質問〕 デカドロン錠を副腎の腫瘍の検査のためにもらった。調べたら、骨粗鬆症になるとか、白内障になるとか書いてある。心配になった。1回位飲んでも大丈夫ですよね？

〔回答〕 デカドロンは、副腎の働きを調べるための検査に必要なお薬です。おっしゃる通り、長期にわたり大量に服用すると、骨粗鬆症や白内障などの副作用が起こる可能性があります。しかし、今回のように、1回の服用でご心配されているような副作用が出る可能性は低いと考えます。

〔質問〕 ホルモン補充療法で、エストラーナテープを使い始めた日から水下痢が続いている。これは副作用ですか？このまま治療を続けても大丈夫ですか？テープは貼る場所を変えると、水下痢は治まりますか？

〔回答〕 エストラーナテープによる下痢は、まれに起こる副作用の1つです。テープの貼る場所は腹部か臀部と決められています。これは薬の効果を一定に保つためです。背中に貼ると血中濃度が高くなる等、場所を変えることで思わぬ副作用が出る可能性もあります。下痢が続く場合や気になる症状がある場合には、早めに処方医にご相談ください。

〔質問〕 てんかんと診断され、レベチラセタム（先発：イーケブラ）という薬を飲み始めた。服用して1週間たつが、昨日から喉の痛みと腫れがある。主治医が休みですぐに診てもらえない。内科を受診してもいいですか？

〔回答〕 レベチラセタムの副作用として、約3割の方に鼻咽頭炎や咽喉頭痛等風邪のような症状が現れることが



沖縄県薬剤師会・消費者くすり相談窓口
「おくすり相談室」受付事例から
 消費者専用電話：098-963-8935

報告されています。しかし、この薬の急な中断でてんかんの発作を起こしやすくなる可能性があるため、自己判断での中止は絶対に避けてください。もし、主治医に連絡がつかない場合には、薬局に相談することも可能です。不安な場合には内科医に診てもらうこともいいでしょう。

〔質問〕 昨日、オフロキサシンの目薬をもらったのですが、今日点眼したらたくさん出てしまったので心配です。

〔回答〕 点眼薬は、通常、角膜や結膜から吸収されま
す。多く出てしまった薬剤は吸収されることなく、目
から溢れているはずで
す。なので、通常は問題になる
ことはありません。多く出てしまった場合には、溢れ
た液を清潔なタオルやティッシュで拭き取ってくださ
い。目薬を入れるのが難しい等点眼しづらいようでしたら、薬剤師にご相談ください。点眼補助器具など提案してもらえることがあります。

〔質問〕 ニフェジピンCR40を3歳の子供が口に入れたが、何とか吐き出させることができた。飲んだらどんな症状がでるのか。

〔回答〕 このお薬を飲むと、血圧が下がる事で、ふら
ついたり、立ち眩み、嘔吐等の症状が出る可能性があり
ます。この薬は服用すると約24時間、効果が持続する
ように作られています。念のため、明日まではお子さん
の様子を十分に観察し、少しでも気になることがあれば、
すぐに医療機関を受診してください。小さな
お子様は、何でも口に入れてしまうため、薬の誤飲は
十分な注意が必要です。お薬はお子様の手の届かない
ところに保管するようにしましょう。

〔質問〕 生後11か月の子供がウイルス性胃腸炎と診断
され、ミヤBMとガラランターゼをミルクに混ぜて飲ませ
るように言われた。食事を摂らなくても、時間が来たら
ミルクに混ぜて飲ませて大丈夫ですか？

〔回答〕 処方されたミヤBMとガラランターゼは、ミルク
に混ぜて飲ませても問題は
ありません。ただし、お薬
によってはミルクと混ぜると
効果が変わることがあり
ますので、他の薬剤については
医師または薬剤師にご相談
ください。ウイルス性胃腸炎
は、嘔吐や下痢等により脱
水症状を起こすことがあるた
め、注意が必要です。こまめ
に水分補給を行ってください。
嘔吐や下痢

が続く等気になる事があれば、早めに医療機関を受診してください。

●妊婦・授乳婦●

〔質問〕 授乳中です。マイコプラズマと診断されてアジスロマイシンを処方された。大丈夫ですか？

〔回答〕 アジスロマイシンは、母乳への移行量は少なく、赤ちゃんへの影響は低いと考えられています。服用後は、ご自身の体調や赤ちゃんの様子を見て、不安な場合は必ず医師にご相談ください。

〔質問〕 授乳中です。熱と咳があつてクラリスロマイシン200を5日間もらった。医師からは授乳をストップするように言われたが、薬剤師からは少量なので大丈夫と言われ、不安になった。

〔回答〕 クラリスロマイシンは多くの試験で、授乳婦が安全に使用できる薬剤として報告されています。実際、母乳に移行するのはごくわずかですが、医師は赤ちゃんの安全性を考え、慎重な対応を取られたのだと考えます。このお薬の血中濃度のピークは約2時間後ですので、薬の服用直前あるいは直後に授乳をするなど授乳時間を調整することで影響を最小限に抑えることが出来ると考えます。

〔質問〕 妊娠23週です。目のヘルペスと診断され、アシクロビル眼軟膏とレボフロキサシン点眼薬を処方された。医師からは、妊娠中に使用しても大丈夫かもしれないが、心配なら産婦人科医に相談するように言われた。大丈夫でしょうか？

〔回答〕 どちらの成分も、乳汁中への移行の程度は少なく、安全性は高いとされています。特に、今回処方された眼軟膏や点眼薬といった剤形は、患部に直接使用する薬剤であり、全身へ移行する量は非常に少ないという点から、乳児への影響は殆どないと考えられています。安心してご使用ください。

●ドーピング

〔質問〕 風邪症状が出ているが、市販薬や処方薬で飲んでいいものを教えて欲しい。(選手)

〔回答〕 薬やサプリメントには、禁止物質が含まれている可能性があるため、アスリートは十分な注意が必要です。日本スポーツ協会(JSP0)が、毎年公開している「アンチ・ドーピング使用可能リスト」を参考に



沖縄県薬剤師会・消費者くすり相談窓口
「おくすり相談室」受付事例から
消費者専用電話：098-963-8935

なさるといいでしょう。このリストに掲載しているお薬だと安心して使用することができます。ただし、リストに未掲載のお薬でも、安全に使用できるお薬はありますので、その場合には必ず医師や薬剤師に確認してください。病院を受診する際は、必ず医師にアスリートであることを伝え、このリストを見せて相談することもできます。また、Global DROなどのドーピング禁止薬物検索サイトを活用して、スポーツファーマシストに相談することで、より正確な情報から自分に合った薬を選ぶこともできます。

〔質問〕インフォームドスポーツのマークがついている「レキオム」は使用できますか？

〔回答〕インフォームドスポーツ認証は、世界的に信頼されているアンチ・ドーピング認証プログラムです。全ロットの製品を厳格に分析し、WADA（世界アンチ・ドーピング機関）の禁止物質が含まれていないことを確認しています。認証後も継続的な検査が行われるため、アスリートはより安心して製品を選ぶことができます。しかしながら、サプリメントは製造過程での汚染や、原料の品質管理が不十分な場合に、意図せず禁止物質が混入する可能性を完全に否定できません。このことを十分に理解し、アスリートの責任において判断してください。

●その他の質問

〔質問〕処方箋を失くしてしまったが、いつもと同じ薬なので、いつも行く薬局で薬を出してもらおうとしたら、処方箋が必要なので病院に行くように言われた。なぜまた受診する必要があるのでしょうか？

〔回答〕薬局では処方箋に基づいて調剤することが義務付けられています。医療機関によって、再受診あるいは処方箋の再発行など対応が異なるため、発行元の病院にご相談いただけたらと思います。処方箋には、患者さんの個人情報や処方された薬の情報が詳細に記載されていますので、紛失しないようご注意ください。

〔質問〕生後11か月の子がウイルス性胃腸炎と診断を受けた。うつりますか？

〔回答〕ウイルス性の胃腸炎は、感染力がとても強いいため、ご家族の方にもうつる可能性があります。人から人への感染は、感染者のおう吐物や便を触った手や、手で触れたものを介して口に入り感染します。特に

子供は手を口に入れたりするため感染しやすく、保育園での集団感染も起こっています。感染した人の咳やくしゃみにも注意が必要です。感染を防ぐには、おむつ交換や嘔吐物の処理後、食事の前後などは、必ず石鹸で手を洗いましょう。アルコール消毒も効果的です。

〔その他ご意見・ご相談〕

・薬局から「薬を間違えたから新しいのを取りに来て」と言われた。謝罪はあったが、説明がなかった。理由が知りたい。

・薬局から、「ジェネリックがある薬で先発品をもらうと10月から料金があがる」と言われた。こんな制度があるのか。

・10月になって、薬の値段が変わったけど説明をしてくれない。

・おくすり手帳を持っていかなければ、料金が高くなるのか。

・先発品希望とおくすり手帳に書いてあるのに、ジェネリックが出ていた。いつもは先発品をもらっているが、今回薬局からも説明もないのはおかしいおかしいのではないのか。

・4才の子供に、初めてのお使いで自分の調剤の薬を取りに行かせたいのですが可能でしょうか？

・長く飲んでいる薬を勝手にジェネリックに変えられた。生活保護だと効果のないジェネリック医薬品を飲んで治療するのですか？

・体臭が強くなり、周囲から不快に思われている。2～3ヶ月前から症状が悪化し、石鹸で入浴するなど、ちゃんとしているが治らない。別の病院でも他の患者さんからも嫌がられ、どうすれば良いか困っている。

・30年以上7種類の薬を服用している。昨日歯科でサワシリンカプセルを処方された。服用後、今までにない頭の締め付け感やぼーとした感じがあり、血圧も高くなっていた。以前ペニシリンアレルギーが出た経験があり、いつもその事は伝えている。今回お薬手帳を忘れたからか、このような事が起こってしまった。

・授乳中。腰痛がひどいがアセトアミノフェンしか使えないのですか？

・体が乾燥してヘパリンの薬を使っているが、ステロイドも入っているみたいで使いたくない。

Medical Magazines titles

今月の特集・論文

*薬事情報センターで購読している雑誌の中より特集および文献情報を掲載しました。

【今月の特集】

- ◇ medicina 61 巻 11 号
 - * 続・Quality Indicator の実装とその改善 日々の診療に役立つ診療評価指標
- ◇ medicina 61 巻 12 号
 - * 消化器症候への実践的アプローチ g]
- ◇ エキスパートナース 40 巻 11 月号
 - * ACP をめぐる困難
- ◇ エキスパートナース 40 巻 12 月号
 - * 精神症状を見分けるコツと対応・ケア
- ◇ きょうの健康 10 月号
 - * 心筋梗塞・心臓弁膜症、緑内障
- ◇ きょうの健康 11 月号
 - * 感染症、股関節いたわり術
- ◇ きょうの健康 12 月号
 - * 脳卒中再発予防、低血圧・低体重・低血糖
- ◇ 月刊薬事 66 巻 13 号
 - * 入院中の皮膚トラブル完全攻略
- ◇ 月刊薬事 66 巻 14 号 (臨増)
 - * 向精神薬のエビデンスベースドプラクティス
- ◇ 月刊薬事 66 巻 15 号
 - * 入院時の漢方薬 20
- ◇ 産科と婦人科 91 巻 10 号
 - * 母児を感染から守る - 妊産婦の感染症アップデート -
- ◇ 産科と婦人科 91 巻 11 号
 - * 再発・転移をきたした婦人科がんの治療
- ◇ 産科と婦人科 91 巻 12 号
 - * 子宮内膜・子宮内腔とその異常
- ◇ 総合診療 34 巻 10 号
 - * 化かしが得意なカメレオンな疾患を捕まえる！よくある騙され方のゲシュタルト
- ◇ 総合診療 34 巻 11 号
 - * 電子カルテとベッドサイドの壁を打ち破る！
- ◇ 調剤と情報 30 巻 12 号
 - * ビタミンと疾患の関連
- ◇ 調剤と情報 30 巻 13 号
 - * 隠れ糖尿病・糖尿病予備軍の生活指導のコツ
- ◇ 調剤と情報 30 巻 14 号
 - * 心不全薬物治療の新常識 Fantastic Four の Q&A
- ◇ 治療 106 巻 10 号
 - * 心不全治療の Fantastic Four
- ◇ 治療 106 巻 11 号
 - * 不定愁訴を診る！あなたはしていますか？

- ◇ 日経ドラッグインフォメーション 324 号
 - * 検証！かかりつけ薬剤師
- ◇ 日経ドラッグインフォメーション 325 号
 - * 後発品の供給不安 解決の道筋は？
- ◇ 日本医事新報 5241 号
 - * ガットフレイルの概念と予防・治療法
- ◇ 日本医事新報 5242 号
 - * 疫学調査から見る過活動膀胱患者の実態と、QOL 向上のための治療
- ◇ 日本医事新報 5243 号
 - * 難治性喘息患者への生物学的製剤使い分け
- ◇ 日本医事新報 5244 号
 - * Wali in 胸痛で見逃したくない不安定狭心症
- ◇ 日本医事新報 5245 号
 - * 三原流！慢性便秘症診療の極意
- ◇ 日本医事新報 5246 号
 - * GLP-1 受容体作動薬を使いこなす～エビデンスとリアルな使用感
- ◇ 日本医事新報 5247 号
 - * 解きほぐす DKD 治療薬（現場での考え方と使い方）
- ◇ 薬局 75 巻 11 号 (増刊)
 - * 西洋医学×東洋医学 解剖生理で学ぶ くすりの効きどころ
- ◇ 薬局 75 巻 12 号
 - * 口腔機能低下症・嚥下障害のミカタ
- ◇ 薬局 75 巻 13 号
 - * 適剤適所！Bz（ベンゾジアゼピン）受容体作動薬

【今月の論文等】

■薬物療法■

- ▶ 医師が語る 処方箋の裏側～糖尿病患者の皮膚疾患に処方したアロプリノール
日経ドラッグインフォメーション (324) p. PE001
- ▶ 医師が語る 処方箋の裏側～月経期の発熱にコルヒチンを処方する理由
日経ドラッグインフォメーション (325) p. PE009
- ▶ ステロイド外用剤はいつまで続ける？
月刊薬事 66 (13) p. 86
- ▶ 振り返れば国試 [16] 感染症に対する抗菌薬選択にあたって何を考えますか？
月刊薬事 66 (13) p. 110
- ▶ 振り返れば国試 [17] 心筋梗塞後（二次予防）の薬物治療のポイントは？

- 月刊薬事 66 (15) p.130
- ▶高齢者の肺炎（誤嚥性肺炎）予防に効果的な治療法はありますか？
薬局 75 (12) p.134
 - ▶ガチではじめる マジでわかる経口抗がん薬 タゲリッソ®のぞ瘡様皮疹
薬局 75 (12) p.171
 - ▶ガチではじめる マジでわかる経口抗がん薬 レンビマ®（レンパチニブ）の高血圧
薬局 75 (13) p.147
- 新薬■
- ▶添付文書からRMP、審査報告書まで 新薬ななめ読み [48]
レクビオ®皮下注（インクリシランナトリウム）
月刊薬事 66 (13) p.132
 - ▶添付文書からRMP、審査報告書まで 新薬ななめ読み [49]
イブグリース®皮下注（レプリキズマブ）
月刊薬事 66 (15) p.124
- 安全性情報■
- ▶Stevens-johnson 症候群と中毒性表皮壊死症～鑑別疾患、発症頻度の高い薬剤や発症までの期間を含めて
月刊薬事 66 (13) p.26
 - ▶医薬品適正使用・育薬フラッシュニュース
・避妊薬とNSAIDs 併用で静脈血栓塞栓症リスクがさらに上昇
・パルボシクリブとPPI 併用で治療効果が減弱
薬局 75 (12) p.158
 - ▶医薬品適正使用・育薬フラッシュニュース
・ニキビに有用な健康食品は？
・抗コリン作用の増大で心血管イベントリスクが上昇
薬局 75 (13) p.128
 - ▶薬剤性肺障害
日本医事新報 (5244) p.30
 - ▶NSAIDs 貼付薬による腎障害の機序と脱水を起こしやすい時期の注意点や併用薬について
日本医事新報 (5244) p.46
 - ▶PPI 長期服用中に生じた認知機能低下
日経ドラッグ インフォメーション (324) p.PE043
 - ▶生活習慣病患者が訴えた悪心の理由
日経ドラッグ インフォメーション (325) p.PE041
 - ▶論文で読み解くくすりのリスク～コリンエステラーゼ阻害薬とQT 延長
日経ドラッグ インフォメーション (324) p.PE034
 - ▶論文で読み解くくすりのリスク～心筋梗塞後のβ遮断薬投与は有効か
日経ドラッグ インフォメーション (325) p.PE022
 - ▶抗がん薬による口腔粘膜障害
薬局 75 (12) p.127
- 薬剤師業務■
- ▶ここまでできる！薬剤師の取り組み 3 ポリファーマシー
月刊薬事 66 (14) p.243

- ▶ここまでできる！薬剤師の取り組み 6 精神科アウトリーチ（訪問薬剤管理指導）
月刊薬事 66 (14) p.261
 - ▶薬局でできる薬剤耐性（AMR）対策のはじめ方
調剤と情報 30 (13) p.65
 - ▶薬局に期待されるオーラルフレイルとの関わり
調剤と情報 30 (14) p.72
 - ▶服薬サポートの基盤は“服薬支援”-もっと患者中心に！-
薬局 75 (12) p.13
 - ▶ベンゾジアゼピン系薬剤の不適切処方はどう対応したらよいですか？
薬局 75 (13) p.126
 - ▶達人に学ぶ服薬指導のツボ インフルエンザ（前編）
日経ドラッグ インフォメーション (324) p.PE030
 - ▶達人に学ぶ服薬指導のツボ インフルエンザ（後編）
日経ドラッグ インフォメーション (325) p.PE010
- 産科・婦人科■
- ▶妊娠高血圧の診断と治療-最新の考え方
日本医事新報 (5243) p.35
 - ▶ノルレボ錠 vs トリキュラー錠-緊急避妊薬と経口避妊薬の違いは？-
調剤と情報 30 (14) p.59
 - ▶妊婦初期における麻黄含有漢方薬の使用と出生時の先天携帯異常との関連-東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査
調剤と情報 30 (14) p.118
- 漢方療法■
- ▶ぐっとよくなる！漢方処方快訣ピフォーアフター〈第10回〉頑固な多汗・火照り症状に悩まされる高齢女性 複雑な病態をどう読み解くか？
薬局 75 (12) p.150
 - ▶ぐっとよくなる！漢方処方快訣ピフォーアフター〈第11回〉かぜに葛根湯ばかりでいいの？～本来の使い方に沿った漢方薬の選び方
薬局 75 (13) p.155
- その他■
- ▶薬剤学的問題にも考慮した嚥下補助製品の選び方・使い方
薬局 75 (12) p.77
 - ▶外用薬の保管・使用期限の注意点は？
月刊薬事 66 (13) p.83
 - ▶「足白癬・爪白癬の実態と潜在罹患率の大規模疫学調査（Foot Check2023）」の調査結果について
日本医事新報 (5242) p.51
 - ▶薬剤師が心不全領域で取得しておくべき資格「心不全療養指導士」のススメ
調剤と情報 30 (14) p.49

医薬雑誌ひろい読み

Medical Magazines Browsing

西洋薬の多剤内服例への漢方薬の併用と減薬について

日本医事新報 5242号

漢方医学では、「心身一如」という考え方により治療します。つまり精神状態に問題があるときには、随伴する身体症状を改善すると、それに伴い精神症状も改善するという考え方です。実際に、六君子湯や補中益気湯などにより食欲不振が改善し、体重も回復して患者さんが元気になると向精神薬が減薬できることを幾度も経験しています。便秘は精神状態と密接に関連する臨床症状です。大黃甘草湯を内服させたところ、ひどい不穏状態が改善するとともに、向精神薬を4種類減薬できた83歳男性の例も経験しています。冷え症も当帰芍薬散、大建中湯、真武湯などによって症状が改善し、体温が上昇すると向精神薬が減薬できるケースもあります。下剤を多数併用しても、薬剤耐性ができて便秘が改善しないときには、大黃甘草湯、麻子仁丸、大建中湯などで減薬できることが多いです。このように、漢方薬を併用することで減薬を考えたときは、患者さんの身体症状を漢方薬で改善することがたいへん重要となります。

かしわの薬レディースクリニック 岡村 麻子
筑波大学附属病院総合診療科 加藤 士郎

ステロイド外用剤はいつまで続ける？

月刊薬事 10月号

ステロイド外用剤はアトピー性皮膚炎治療の基本となる薬剤であるが、誤った報道によりいまだに忌避を抱く患者が多い。また、速やかに炎症や痒みを抑えることから、患者自身が自己判断で使用を中止し、炎症が再燃することも問題となる。そのため薬剤師が、患者へ十分な説明や指導をすることが重要となる。説明には、「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン」を参考にするとよい。ステロイド外用剤は基本的には継続する。皮疹の重症度、病変の性状、部位により適切なランクや剤形を選択し、十分な塗布量や塗布回数を遵守することにより、緩解導入に至る。緩解導入は保湿外用剤に夜毎日のスキンケアを基本に、ステロイド外用剤を週2回など間欠的に使用し、緩解状態を維持するプロアクティブ療法を実施する。患者には、ステロイド外用剤は、適切に使用していれば使用量や使用回数を減らせることを丁寧に繰り返し説明し理解してもらうことが大切である。また、ステロイド外用剤は急に中止することはできず、減らす場合も長期にわたる事も説明しておくとい。

佐々木研究所附属杏雲堂病院 薬剤科
松元 美香

Bz受容体作動薬 - 認知機能障害

薬局 11月号

ベンゾジアゼピン受容体作動薬は短期的に認知機能が障害されることはあるが、多くは可逆的である。中長期的な障害、認知症とは関連するとの報告もあるが、はっきりとはしていない状況である。患者からの質問には、「服用して翌朝にお薬が残ることで、ぼーっとしたり、集中することが難しく、反応が鈍くなることはあります。その場合は薬が効きすぎたり、服用時間が適切でないかもしれないので相談してください。服用を止めることで改善しますよ」「長い期間服用すると認知機能というものが落ちるとい報告もあり、認知症との関連については、はっきりとはわかっていません。短期間の使用であれば安全ですよ」などという説明になるかと考える。薬剤師は、過剰に恐怖を与える服薬指導は慎むべきである。認知機能障害の観点から考えると、可能な限り短期間の使用にとどめることが推奨されるし、その他さまざまなリスクとベネフィットのバランスを考え、日本睡眠学会が提唱する「出口を見据えた治療」が重要であるといえる。

広島国際大学薬学部薬学科
吉川 明良

Book Information

★【日薬幹旋図書】

第十八改正日本薬局方 第二追補

【編集】一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団／編

【発行】じほう 【発行日】2024年9月

【版型/頁】B5判/476頁 【定価】10,780円

(税込) 【幹旋価格】9,702円 (税込)

「第十八改正日本薬局方」(厚生労働省告示第220号、令和3年6月7日)の一部改正として、「第十八改正日本薬局方第二追補」(厚生労働省告示第238号、令和6年6月28日)が告示された。本書では、本告示内容、および本改正までに関係する通知や事務連絡等の関連資料を収録。医薬品各条は、アリピプラゾールなど新規13品目(化学薬品等12品目、生薬等1品目)、削除7品目で2,048品目となり、また一般試験法では「3.07 動的光散乱法による液体中の粒子径測定法」が新規収載された。

薬事情報センターの利用のしかた

○業務内容

- (1)医薬品情報の提供 (2)「薬事情報おきなわ」の編集・発行 (3)医薬品に関するお問い合わせ
(4)消費者薬相談業務「おくすり相談室」 (5)ドーピング防止ホットライン業務

○業務時間

(会員対象) 平日 午前：8時30分～12時 午後：1時～5時30分 (土・日・祝日休業)

(一般対象) 「おくすり相談室」・「薬剤師会ドーピング防止ホットライン」

平日(月～金) 午前：9時～12時 午後：1時～5時

※おくすり相談室及びドーピング防止ホットラインの電話は **098-963-8935** になります。お気軽にご利用ください。

○会員の利用方法

医薬品等に関するご質問は、電話、ファクシミリで受付けています。また、情報センター所蔵図書の閲覧、文献調査、オンラインデータベース・インターネット利用等の目的で直接お越しいただく場合は、係の者が対応致しますので、なるべく事前にご連絡下さい。

TEL：098-963-8931 FAX：098-963-8937

沖縄県薬剤師会 薬事情報センター

令和6年度 日薬DEM事業にご参加ください！ (令和7年2月実施)



日薬では、令和6年度もDEM(薬剤イベントモニタリング：Drug Event Monitoring)の事業を実施します。DEM事業は、薬局が医薬品の適正使用に一層貢献することを目的としていますが、合わせて薬局薬剤師の有用性を社会に示すものでもあります。本年度も大きな成果を上げたいと考えておりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

前回同様、原則としてインターネットでの報告となります。

1.本研究の目的

調査対象医薬品に関する既知および未知のイベントの収集とそのイベントの評価を目的とする。

2.調査対象医薬品

◎対象薬(商品名)

カナグリフロジン水和物(カナグル錠等)、トルリシティ皮下注、ツイミグ錠、オメガ-3脂肪酸エチル粒状(ロトリガ粒状カプセル等)、フォシーガ錠、オゼンピック皮下注、ジェヌビア錠/グラクティブ錠、パルモディア錠

3.報告期間

令和7年2月3日(月)～令和7年2月28日(金)

※令和7年1月に県薬ホームページの「会員の頁」にて詳細と報告画面を公開いたします。

公 示

令和6年12月16日

会 員 各 位

一般社団法人 沖縄県薬剤師会
会長 前 濱 朋 子

**一般社団法人 沖縄県薬剤師会
会長候補者選挙に関する公示**

令和7年3月23日、本会の第91回臨時総会を開催致します。同日に、本会の「一般社団法人沖縄県薬剤師会会長候補者及び監事選挙規則」、「同施行細則」により、令和7年6月に開催を予定する、一般社団法人沖縄県薬剤師会の総会・理事会において選定する、会長（代表理事）に係る候補者を決定するための選挙を行います。

去る12月14日に開催された本会定例理事会におきまして、同選挙の公示日（令和6年12月16日）ならびに選挙期日（令和7年3月23日：臨時総会）等を決定し、会長候補者に関する公示を本会事務局ならびに本会ホームページ（会員のページ）に掲載しております。公示と同時に関連資料（選挙規則・選挙規則施行細則・各種様式）も本会ホームページ（会員のページ）に掲載しています。

詳細につきましては、同公示と同時掲載の一般社団法人沖縄県薬剤師会会長候補者及び監事選挙規則および選挙規則施行細則をご確認下さい。

自ら候補者になろうとする正会員、候補者を推薦しようとする正会員は、下記により届け出て下さい。

記

- （1）候補者の資格は、令和6年12月21日までに、本会へ正式入会手続きを完了している正会員に限ります。
- （2）届出の受付期間は、令和6年12月16日から令和7年3月7日午後5時までとし、本会事務局（沖縄県島尻郡南風原町字新川218-10）で受け付けます。但し、土曜日、日曜日と祝日を除きます。
- （3）締切日時後の届出は、受け付けられません。郵送による場合は、必ず書留をご利用下さい。締切日時までに到着したものを有効とします。締切日時後に到着したものは無効とします。
- （4）立候補届出書（又は候補者推薦届出書と承諾書）をはじめ、必ず添付しなければならない書類の様式は全て規定されております。届出関係書類一式あるいは本会定款等諸規定は、本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。もしくは、ご請求下されば郵送致します。
- （5）本会ホームページに、選挙に関する関係規則等を掲載しますので、ご覧下さい。

お問い合わせは、本会事務局（電話098-963-8930）へお願い致します。

以上

告 示

令和6年12月16日

正会員 各位

一般社団法人 沖縄県薬剤師会
選挙管理委員会

沖縄県薬剤師会代議員選挙の告示

この度、令和5・6年度一般社団法人沖縄県薬剤師会代議員の任期終了を、令和7年3月に控えておりますことから（3月23日開催の臨時総会まで）、次期の令和7・8年度一般社団法人沖縄県薬剤師会代議員を選出するため、下記により代議員選挙を告示します。

代議員は、一般社団法人沖縄県薬剤師会の総会の構成員（法人法上の社員）として議決権を有するものであり、代議員の選任は、正会員から立候補者を募り、正会員による投票をもって選出します。詳しくは、一般社団法人沖縄県代議員選挙規程をご確認ください。

各位の積極的な立候補をお願い申し上げます。

記

1. 代議員の任期

今回選出の代議員の任期は、令和7年3月24日から令和9年3月開催の臨時総会まで。

2. 立候補の資格

選挙期日の90日（令和6年12月21日）前までに、本会の正会員として在籍していること。

3. 立候補の届出

令和7年2月7日までに、所定の「立候補届出書」及び「経歴書」各1部を沖縄県薬剤師会選挙管理委員会宛てに提出してください。

4. 立候補の辞退

立候補を辞退したい時は、令和7年2月28日迄に、所定の「立候補辞退届」1部を沖縄県薬剤師会内選挙管理委員会宛てに提出してください。

5. 選挙の方法

郵便投票（沖縄県薬剤師会から選挙人に直接送付した投票用紙による）

6. 選挙区ごとの代議員定数

後頁の代議員定数表をご参照ください。

（注）この選挙区は、沖縄県薬剤師会の正会員が所属する支部ごとの区分です。

7. 立候補届出書・その他関係書類等

本会のホームページからダウンロードしてご使用ください。(これから発行される「おきなわ薬剤師会報No. 324：令和6年11.12月号」にも掲載します。)

もしくは、本会事務局までご請求くだされば郵送致します。

掲載資料

- 代議員選挙規程
- 立候補届出書（様式第1号）
- 経歴書（様式第2号）
- 立候補辞退届出書（様式第3号）
- 定款・定款施行規則

8. 選挙のスケジュール

令和6年12月16日 ～ 令和7年2月7日	立候補の受付
令和7年2月7日	立候補の締切
令和7年2月10日 ～ 令和7年3月7日	立候補者一覧表の告示
令和7年2月10日 ～ 令和7年3月7日	投票（郵送による投票）
令和7年2月28日	立候補辞退の締切
令和7年3月8日	開票（選挙期日）
令和7年3月10日	当選者の告示

9. お問い合わせ・提出先

沖縄県薬剤師会事務局・選挙管理委員会

〒901-1105 南風原町字新川218-10

TEL 098-963-8930

FAX 098-963-8932

代議員選挙区

北部地区薬剤師会

名 護 支 部 (名護市、本部町、今帰仁村、国頭村、大宜味村、東村、伊江村、伊是名村、伊平屋村)

中部地区薬剤師会

う る ま 支 部 (うるま市、金武町、宜野座村)

沖 縄 支 部 (沖縄市、北谷町)

嘉 手 納 支 部 (嘉手納町、読谷村、恩納村)

宜 野 湾 支 部 (宜野湾市、北中城村、中城村)

那覇地区薬剤師会

首 里 支 部 (首里、古島、松島、真嘉比)

那 覇 東 支 部 (字安里、大道、松川、真地、壺屋二丁目、寄宮、長田、三原、繁多川、識名、古波蔵、与儀、上間、仲井真、国場)

那 覇 北 支 部 (泊、安謝、曙、港町、上之屋、おもろまち、天久、銘苅、安里一丁目～三丁目)

那 覇 中 央 支 部 (松山、久米、若狭、東町、西、辻、通堂町、松尾、久茂地、牧志、前島、泉崎、壺川、楚辺、旭町、二中前、壺屋一丁目、樋川)

小 禄 支 部 (小禄、鏡原町、高良、田原、宇栄原、山下町、具志、宮城、金城、当間、赤嶺、安次嶺、奥武山町、大嶺、鏡水、垣花町、住吉町、渡嘉敷村、座間味村、渡名喜村、栗国村、久米島町、北大東村、南大東村)

浦 添 支 部 (浦添市)

南部地区薬剤師会

糸 満 支 部 (糸満市、豊見城市、八重瀬町)

南 風 原 支 部 (西原町、与那原町、南風原町、南城市)

宮古地区薬剤師会

平 良 支 部 (宮古島市、多良間村)

八重山地区薬剤師会

石 垣 支 部 (石垣市、竹富町、与那国町)

代議員定数 (令和6年12月9日時点の支部会員数)

		会員数	代議員数
地区薬剤師会	支 部	今期	25人以下1人、 25人を超え20人増すごとに1人
北 部 地 区	名 護 支 部	82	3
中 部 地 区	う る ま 支 部	87	4
	沖 縄 支 部	152	7
	嘉 手 納 支 部	27	1
	宜 野 湾 支 部	81	3
那 覇 地 区	首 里 支 部	71	3
	那 覇 東 支 部	127	6
	那 覇 北 支 部	72	3
	那 覇 中 央 支 部	76	3
	小 禄 支 部	49	2
	浦 添 支 部	116	5
南 部 地 区	糸 満 支 部	106	5
	南 風 原 支 部	134	6
宮 古 地 区	平 良 支 部	30	1
八重山地区	石 垣 支 部	25	1
合 計		1,235	53

会 員 数	代議員数
1 ～ 4 4 人	1
4 5 ～ 6 4 人	2
6 5 ～ 8 4 人	3
8 5 ～ 1 0 4 人	4
1 0 5 ～ 1 2 4 人	5
1 2 5 ～ 1 4 4 人	6
1 4 5 ～ 1 6 4 人	7

※代議員定数の決定＝選挙期日の90日前（令和6年12月21日）までに、本会の正会員として在籍していること。

第67回 暮らしの中の薬草学 身近な薬草を知ろう

女性薬剤師部会
副部長 狩俣 イソ



日本人に最も愛されている桜、美しい画像を愛でて楽しめました。サクランボが生るのは、ミザクラや桜桃の品種で、自家不和合なので、近くに他の品種を受粉樹として植え、その花粉をミツバチに受粉してもらうのだそうです。

カンヒザクラ

学名 Cerasus campanulata
科名 バラ科 Rosaceae
属名 サクラ属 Cerasus
使用部位 果実、果穂、葉、
有効成分 サクラネチン、サクラニン、クマリン、
ゲニステイン、ゲニスチン、ゲンカニン



【カンヒザクラの特徴】

カンヒザクラ（寒緋桜：寒い時期に緋色の花が咲く）はバラ科サクラ属の野生種のサクラ。旧暦の正月あたりに咲く。別名緋寒桜、台湾桜、薩摩桜、緋桜とも言う。琉球寒緋桜は、花卉が平開して、花の色が淡紅紫色になる。

落葉小高木。樹高は亜高木で樹形は広卵状。樹皮は暗紫褐色で横筋があり、横に並ぶ皮目がある。若い枝は淡褐色でつやがあり、無毛で円い皮目が入る。

前年に伸びた枝葉の脇に直径2cmほどの花が2～3輪ずつ釣鐘状の下向きに閉じたような半開きの形で咲く。花卉5枚、雄しべ多数、雌しべ1本、萼片長さ約0.9cm、基部にある萼筒はさらに色の濃い紅紫色で先端は五つに裂ける。開花は葉が展開する前で、全開せず半開きのまま萼筒ごと落下する。花には蜜が多く、メジロなどの野鳥が多く集まる。花の後には球形の果実ができ、5～6月になると紅紫色に熟す。

葉は、互生、長さ7～10cm、幅2～5cmの卵型～長楕円形、先端は尾状に尖り、葉縁

には細かく不揃いな鋸歯がある。質厚端は細長く伸び、葉の表面は光沢のある濃緑色だが、裏面は白っぽく、秋には紅葉するがその期間は短い。

【有効成分】

主にヤマザクラを用いた樹皮、オウヒ（桜皮）は日本で独自に使用されている生薬で、『第十六改正日本薬局方』の第一追補で初収載された。フラボノイド・サクラネチンと配糖体サクラニン、ゲンカニンと配糖体グルコゲンカニン、ゲニステイン、ゲニスチン、ナリンゲニンなどを含む。花や葉に芳香成分クマリンを含む。

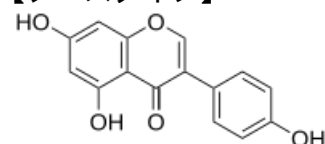
【効能効果】

桜皮は日本で古くから民間療法で解熱・咳止めなどに使われてきた。華岡青洲によって考案された十味敗毒湯のほか、治打撲一方（桜皮の代用としての撲楸はブナ科クヌギなどの樹皮）も、日本独自の漢方薬である。

八重桜の花にも桜皮と同じ成分が含まれていて、お酒に漬けて飲用すると精神安静、安眠、のどの痛み、美容に効果があると言われている。

桜の花は、糖化（たんぱく質と余った糖が結合し、AGEsと呼ばれる老化促進物質をつくる）を抑制し、アンチエイジング効果を顕す。たんぱく質の中でも特に糖化されやすいコラーゲンは、皮膚、血管、骨、関節など多くの場所に存在している。コラーゲンが糖化により劣化すると、肌は荒れ、血管のしなやかさは失われ、骨はもろくなり、関節も硬くなるなど、老化現象が現れる。桜の花エキスは動脈硬化を予防し、炎症を抑制し、美肌効果、美白効果を持つ。

【ゲニステイン】



ゲニステイン

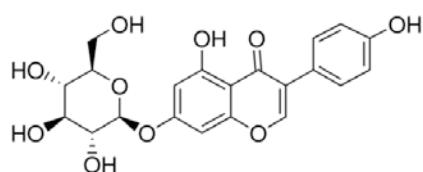
エストロゲン似た働きを持つことから「植物性のエストロゲン」と呼ばれている。

ゲニステインは、強い抗酸化作用があり、過酸化脂質（活性酸素の一種）の発生を防ぐ。さらに体内に存在する SOD 酵素の働きを活性化させ、より**強い抗酸化作用**を発揮する。コレステロール値の上昇を抑制する働きを併せ持つため、生活習慣病を予防する効果が期待できる。

骨の中からカルシウムが溶け出さないようにし蓄え、骨粗しょう症を予防する。

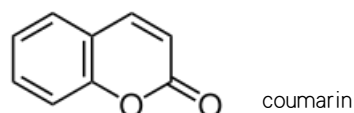
更年期障害の症状を改善する、美しさを保つ、肌の弾力性を保ち、しわを改善する効果がある。

【ゲニスチン】



ゲニスチンはヒトや動物の体内に入ると消化酵素又は腸内細菌の産生する酵素（ β -グルコシダーゼ等）の働きにより、ゲニステインとなる。強力な抗脂質生成剤である。また骨吸収マーカーの生成を抑制し、**骨粗しょう症の予防**につながる。ゲニスチンとフルクトオリゴ糖の併用は卵巣ホルモン欠乏症における骨量減少を予防した。

【クマリン】



桜の葉や花に代表される、ラクトンの一種で、芳香族化合物である。バニラに似た芳香があり、苦く、芳香性の刺激的な味がする。

タバコにも香料として用いられるが、発がん性が生じる。クマリン自体には肝臓に対する有害性が報告されており、食品としての安全性には注意が必要である。

クマリンは炎症を抑える作用を持つ天然化合物であり、さまざまな炎症に対してその抑制効果を発揮するとされている。

フリーラジカルの除去や過酸化水素の抑制を通じて、抗酸化効果を高める働きを持ち、体を老化や疾病から守る働きがある。

血液を固まりにくくする作用があり、リンパ液の循環や血流を改善し、脳梗塞や心筋梗

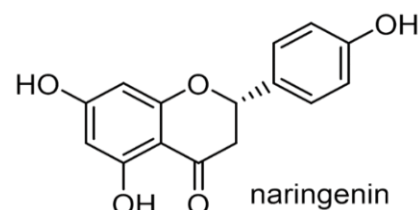
塞の原因のひとつである血栓を防ぐ。血流を改善し、余分な水分や塩分、老廃物を排し、**むくみを改善**する効果がある。

クマリンは体内での細菌の増殖や生育を防ぎ、細菌を死滅させる**抗菌効果**を持っている。

ラットに、クマリンを 10mg/kg を投与したところ、血中および網膜中の酸化ストレスの指標物質 MP0 濃度が減少したことから、クマリンが抗酸化力により血液ならびに網膜保護作用を持つことが示唆された。

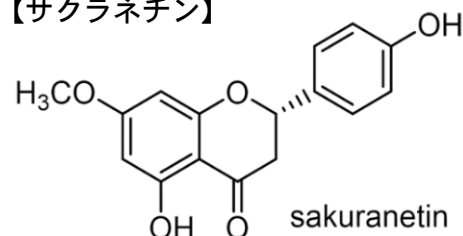
クマリン化合物に**鎮痙作用**（痙攣を抑える働き）を有する働きがあることがわかった。

【ナリンゲニン】



ナリンゲニンは、フラボノイドの一種で、**抗酸化作用**に優れている。老化のサインを加速させる原因となる肌の酸化的ダメージを軽減する。肌への浸透性が高く、傷ついた肌を癒す効果があるとされ、経表皮水分損失を減少させる効果がある。

【サクラネチン】



サクラネチンは**脂肪細胞分化**（白色脂肪細胞と褐色脂肪細胞）と、グルコース取り込みを促進することにより、生体内において血糖を正常に維持することが期待できる。白色脂肪細胞は皮下や内臓に分布し、体内の余分なエネルギーを脂肪として蓄積する。褐色脂肪細胞は主に鎖骨付近や胸まわりに分布し、脂肪を燃焼し熱を産生する働きを担う。

サクラネチンは、イネの病原菌に対して抗菌性を示し、ヒトを含む動物に対しても、脂肪細胞誘導効果や抗炎症効果があるなど医薬品としても有用である可能性が示唆されている。

参考、nae-ya、e-yakusou.com、わかさの秘密、J-GLOBAL、ヒポクラ x マイナビ、庭木図鑑、養命酒中央研究所、熊本大学薬学部薬用植物園植物DB、生薬百選、東京大学環境保全工学研



自己紹介



すこやか薬局 南風原北インター店
川上 雄一郎

この度、友人である黒島新くんからバトンを受けました川上と申します。彼とは大学時代に出会い、現在でも仲良くさせていただいています。会うたびに驚かせられますが。

さて、何度か会報誌で楽しく読ませていただいたリレー随筆を担当することになりうれしいのですが、如何せん何を書こうか迷いながら筆をとっています。

好きな沖縄そばの話でもと思ったのですが、以前そのような内容ありましたので今回は私自身を紹介できればと思います。

【社会人として第一歩：アルバイト】

私は、学生時代はてんで勉強も運動もできずに成績もずっと下位で先生に怒られてばかりであきれられていました。なんとか浪人して入学した大学でも教授らから怒られるばかりでした。なんせ覚えことが苦手で集中力もなく。そんな大学時代ですが、今の仕事に対する姿勢につながる社会人として心構えを学んだことが大きかったと思います。それはホテルの宴会場が主な派遣アルバイトです。そこまで時給も高いわけでもなく、不定期で、稼げたわけではないのですが、1年から卒業するまで辞めずに継続できたこと、そこで学んだことは40歳になる今でも糧となっています。1年は学び、2年は実践し、3年目は教えて一人前になると社長に言われたことは、学生でも心に響きました。そこで勝手に恩師とも感じている人（私と同じ大学を7回留年、クワガタ大好き、バツイチ）にも出会い、お皿の持ち方から会場設営の段取り、稼ぐという自覚と責任を教えてもらい、さらにお酒の嗜み方も教えてもらいました。おかげ様で公私ともに充実した日々を送ることができました。

【就職1】

大学卒業後は、縁あって医薬品卸会社アトルに入社し、10年以上働かせていただきました。ここでは管理薬剤師の肩書でしたが、社内では事務職扱いなので薬事以外にも電話受注から物流業務のお手伝い、石垣島営業所の立ち上げや卸会

の事務局など幅広く経験させていただきました。“（医薬品）流通”というワードに込められた責任と叡智、とても多くの人がかかわっていること、その仕組みを知ること、実践することはとても面白い業務でした。効率よく精確に受注からピッキングし梱包し配送するために、かつ薬機法を遵守するために試行錯誤しながら運用をメンバーと一緒に考えた物流業務が一番楽しかったような気がします。MSさんとも仲良くさせてもらいましたし、医薬品のことも先輩方から逆に教えてもらい、さらに卸値の設定やプロモーション活動、アローフンスやフィー、業界ならではの商習慣、独占禁止法などなど。ここじゃないと知れない多くを垣間見ることができた気がします。

そして、“役職は上がってもそれは偉くなるわけではなく、（逆ピラミッドの考え方で）皆を支える側にまわることだ”、“自ら学び共に学ぶ”と教えてくれた尊敬できる先輩方や、個性ある同僚ら、仕事を同じくする卸勤務薬剤師の方々との出会いはかけがえないもので、時には辛くてしょうがない時期もありましたが良い経験と思い出になりました。また戻って仕事したいと思う日もあります。

【就職2】

私はアトルを退社して現在、アトル時代から仲良くさせていただいていたすこやか薬局で働いています。入社してもうあっという間に3年目になりました。不慣れな調剤・投薬業務にヒューヒュー言いながらも今日まで耐えています。やっでは反省する毎日ですが、スタッフにも恵まれて楽しい日々です。

と、つらつら書いて、具体的な思い出の一端も記載できずすみません。記載できなかった学生時代の部活や研究生生活、結婚や家族生活、薬剤師業務、好きな食べ物や音楽、本など実際に出会ったときにお話ししましょう。

次号には、喜久山 有沙 先生がバトンを受けて下さいました。ご期待下さい！

お知らせ

入会促進 キャンペーン

今なら
入会金無料!
年会費半額!

○ 対象者

- ① 沖縄県病院薬剤師会会員の方
- ② 40才以下の方
(※入会年度、4月1日時点)

○ 特典

- ① 入会金免除
- ② 年会費を50%減額
(年会費減額は、40才になるまで)

※5年間入会継続が条件です

○ 申し込みは

沖縄県薬剤師会

☎ 098-963-8930 事務局まで



一般社団法人 沖縄県薬剤師会

薬連だより

オレンジ日記

彩りと希望あふれる薬剤師の未来のために
～学術大会 in さいたま～

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



9月22、23日の両日、日本薬剤師会学術大会が埼玉県さいたま市で開催されました。

57回目を迎えた今回の学術大会の開会式では、大会長の岩月進日本薬剤師会会長および大会運営委員長の斉藤祐次埼玉県薬剤師会会長のご挨拶の後の来賓祝辞にて、イタリアでのG7文化大臣会合出席されている盛山正仁文部科学大臣に代わり文部科学省を代表して挨拶をいたしました。

昨年10月に文部科学大臣政務官を拝命してから約1年にわたり、科学技術・文化芸術分野を中心に行ってきました公務についてはこれまでブログ等でお伝えしてきましたが、今回の開会式では、ウェブ参加の先生方を含め大勢の薬剤師の先生方に文部科学省と薬剤師の関わりをお伝えできたと思っています。大臣祝辞（代読）では、文部科学省で進めている薬剤師の偏在解消につなげるための養成プログラムや来年度予算要求のことに加え、今年度から始まっています薬学教育モデル・コア・カリキュラムは「薬剤師の未来を彩る」

今回の学術大会のテーマに通じるものであることに触れさせていただきました。

2日間の大会期間中、多くの時間を展示会場で過ごしました。今回の学術大会でお披露目された日本薬剤師会の公式キャラクター“ふあるみん”ともコラボしながら、薬連ブースを訪ねてきていただいた都道府県薬剤師会の先生方は元より、出展企業・団体の方々やポスター発表されている若手薬剤師の皆さんとも交流させていただくことができました。また、学術大会に合わせて開催されました14大学の同窓会会場にも回らせていただき、彩り豊かな出会いの時間をいただきました。皆様ありがとうございました。

薬剤師の医療における礎を築かれた石井道子先生の生誕の地で開催されました学術大会での多くの方との触れあいをしっかりと継承し、そして新たな出会いを「未来」に生かし、薬剤師の「彩りと希望あふれる未来」へとつなげてまいります。



学術大会開会式での大臣祝辞代読



ポスター会場・展示会場にて

今年1年、そして2025年へ

今年も残りひと月程となりました。

元日に能登半島地震が発生してから間もなく1年。全国各地で発生した大規模災害からの復旧・復興は、厳しい生活環境にありながらも被災地の皆様の強い心と全国からの温かいご協力に支えられながら、これまでもこれからも総力を上げて取り組む課題です。11月に防災庁設置準備室ができました。防災対策は元より、被災後速やかに医療体制を整えて減災につなげられる組織とすべく私も力を尽くします。

昨年10月下旬に文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官を拝命してから1年が過ぎました。その約1ヵ月前まで議員生活で初めて政府側に身を置いて公務に勤しんだ直後の思いがけない人事でしたが、政治に志を立てたきっかけが薬学教育6年制の私にとって、文科省の一員として、衆参両院での国会対応のほか、創薬推進の基盤づくりや、研究・文化・芸術分野の最前線で活躍する皆様との関係構築などができたことは今後につながると思っています。

今年は医療、介護、障害福祉サービスのいわゆる「3報酬改定」に加えて、第8次医療計画の下で地域の実情に即した医療提供体制が動き出した年でもあり、医療政策と報酬上の評価を連動させた形で地域医療構想を実現へと導く大事な時期に当たります。引き続き、

物価高対策や賃上げ対応につながる経済対策を講じつつ、地域医療介護総合確保基金の活用等を通じて薬剤師の不足・偏在を解消し、薬剤師の職能が遺憾なく発揮できる環境整備に取り組んでまいります。

総裁選、衆院総選挙と続いた大きな論戦の場において、社会保障制度に関する政策の重要性がどの程度国民の皆様へ届いたかを顧みると、来年に向けて自らが伝えていく必要性を感じています。

年末には来年度予算案の編成が控え、年明けの通常国会には薬機法改正法案の提出が見込まれており、中間年改定、薬局DX、医薬品の濫用防止などへの対応が求められています。

引き続き皆様からご意見・ご指摘をいただきながら、参議院議員としての5年余りの経験と実績を生かし、来夏に向けて更にそれらを重ね続けて、国民のいのちと暮らしを守るために頑張ってまいります。

本気だ！ ホンダ！！

これからもよろしくお願い申し上げます。



本田あきこプロフィール

昭和46年9月 熊本生まれ／平成8年3月 星薬科大学卒業 ●平成10年～平成28年 医薬品部・製薬会社・保険薬局・熊本県薬剤師会勤務 ●平成14年 参議院議員公設秘書 ●令和元年7月 参議院議員選挙 自民党比例区 初当選 ●令和3年11月 自由民主党副幹事長 参議院自民党副幹事長 女性局長代理 ●令和4年8月 厚生労働大臣政務官兼内閣府大臣政務官 ●令和5年10月 文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官

あいきぼう

これからの医療と薬剤師!

参議院議員
薬剤師

本田あきこ

薬連だより

政幸だより

長崎県五島列島（ドローンを利用した医薬品配送）

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



令和6年8月8日と9日の両日、長崎県五島列島を訪問し、離島での医薬品供給体制と病院薬剤師の派遣事業を視察しました。今回は五島列島で実施されているドローンを利用した医薬品配送についてご紹介します。長崎県薬剤師会の井手副会長、日本病院薬剤師会の武田会長、長崎県病院薬剤師会会長で長崎大学病院の大山薬剤部長とご一緒に訪問させていただきました。

豊田通商株式会社は、グループ会社「そらいいな株式会社」を五島市に設立し、令和4年5月からジップライン社製のドローンを使用した医療用医薬品の配送事業を開始しました。このドローンは各目的地別に1日2～4便体制で運用されており、発注から2時間以内の配送が可能です。現在、医薬品の配送コストは医薬品卸、及びそらいいな社の協力によって賄われており、拠点設立時には助成金も活用されました。特に長崎大学病院等、島外の医療機関を受診した患者さんの処方薬が地元にはない場合でも、ドローン配送によって医薬品の安定供給が確保されています。福江島のドローン基地での発着試験飛行を視察した後、意見交換の場を設けていただきました。

翌日、中通島でうおのめ薬局を経営される五島薬剤師会会長の濱崎和久先生からお話を伺った後、有川港で医薬品を入れたパラシュート付きの箱の投下による配送現場を視察しました。ドローンの積載量は約1キロで、これまでに配送された医薬品の品質に問題はなく、配送は大きな助けとなっています。

今年6月に開催された国家戦略特区諮問会議では、長崎県と福島県が全国で初となる「新技術実装連携“絆”特区」に指定されました。現在は海上のみが飛行ルートとなっていますが、特区指定により、将来的には有人エリアでの目視外飛行が可能となり、さらなる利便性の向上が期待されています。離島やへき地での医薬品供給体制を、今後も引き続き支援してまいります。



お知らせ

沖縄県薬剤師連盟のSNSアカウントを開設いたしました！

沖縄県薬剤師連盟の
Instagramアカウントを
開設いたしましたので、
当連盟の活動をご覧のうえ、
ぜひ、いいね、シェアを
お願いいたします。
たくさんのフォローを
お待ちしております。



離島における薬剤師不足解消への取り組み

令和6年8月8日と9日の両日、長崎県五島列島を訪問しました。今回はドローンを利用した医薬品配送についてご紹介しました。今回は病院薬剤師の派遣事業をご紹介します。

長崎大学病院薬剤部では2019年10月から福江島の富江病院に現在まで延べ9名の薬剤師を、中通島の上五島病院には2022年10月～2023年6月まで延べ2名の薬剤師を派遣してこられました。

富江病院は薬剤師1人施設です。薬剤師の派遣期間は約半年間で、内服・外用調剤、注射薬調剤、麻薬管理、抗がん薬管理、医薬品の購入管理、そして外来患者の服薬指導など、幅広い業務を行っています。医師、看護師、検査技師などの多職種はもちろん、近隣の保険薬局とも密接に協力して仕事に取り組んでおられました。

院長先生は、派遣薬剤師が調剤業務のほかマニュアルの整備や看護師向けの資料作成、バンコマイシンの投与設計なども行っており、大学病院で教育を受けた薬剤師が地域の病院に派遣されることで、抗がん薬や麻薬などの薬物療法に関する知識が充実し、職員の薬物療法に対する意識も向上していると評価されました。また、医療安全の面でも良好

な結果が得られています。離島では人材が少なく、薬剤師1人の施設では採用が非常に難しく、薬剤師の教育も困難です。大学病院からの薬剤師派遣は非常に助かっているとおっしゃっていました。

上五島病院では、複数の薬剤師が配置されています。奨学金制度を利用して、今後、数名の薬剤師の採用が確保されてはいるものの、将来を見据えて継続的に薬剤師を採用し続けることが重要と伺いました。薬剤師確保のための対策は取られていますが、まだ十分とは言えません。政治の立場からもしっかりと支援してまいります。

結びに、この場をお借り致しまして、今回の視察にご尽力いただきました長崎大学病院の大山薬剤部長と日本病院薬剤師会の武田会長に御礼を申し上げます。



お知らせ

沖縄県薬剤師連盟 Facebookをご覧ください！



下記アドレスより、お待ちしております。ホームページからも閲覧できます。

<https://www.facebook.com/okinawayakuren/>

薬連だより

令和6年度 沖縄県薬剤師連盟若手薬剤師フォーラム

日時：令和6年9月7日（土）18：00～19：30

会場：沖縄県薬剤師会館 研修室

会営薬局うえはら
白坂 亮



9月7日（土）に行われた若手薬剤師フォーラムに参加させていただき感じたことが3つあります。1つは政治という土台があって医療が成り立っていること、2つ目に政治を行うには人の数が重要であること、3つ目に政治には若い方の力が必要であることです。どの業種にもいえることではありますが国や県、市区町村から委託されて行う事業の予算の枠組みは議員の話し合いの中で決められており、医療分野も同じく予算をどの程度割り振られるかは議員の発言力や活動力が大きな要と言えるようです。しかしそこには1人の発言力や活動量だけでは説得力に限界が生じるため議員の数であったり、支援する人の数が裏付けされていなければ期待する結果に届かないこともあると伺いました。日本は諸外国に比べ政治に関心を持たない若い世代が比較的多いといわれており、その影響からなかなか若い議員が誕生しないという現状があるようです。国会議員として活躍されている薬剤師は現在実質2名であり、その他の医療資格を有する議員と比べてとても少ない数であることから、薬剤師議員の存在が国会の場では

なかなか目立たない状況にあります。今後も若い世代の政治への参加が乏しいままではいずれ自分たちにそのつぎが回ってくるかもしれません。今を生きる我々は自分たちの将来のため、今後生まれてくる新しい命のために目の前の日常生活をこなしていくことに加えやるべきことが意外と多いのかもしれません。

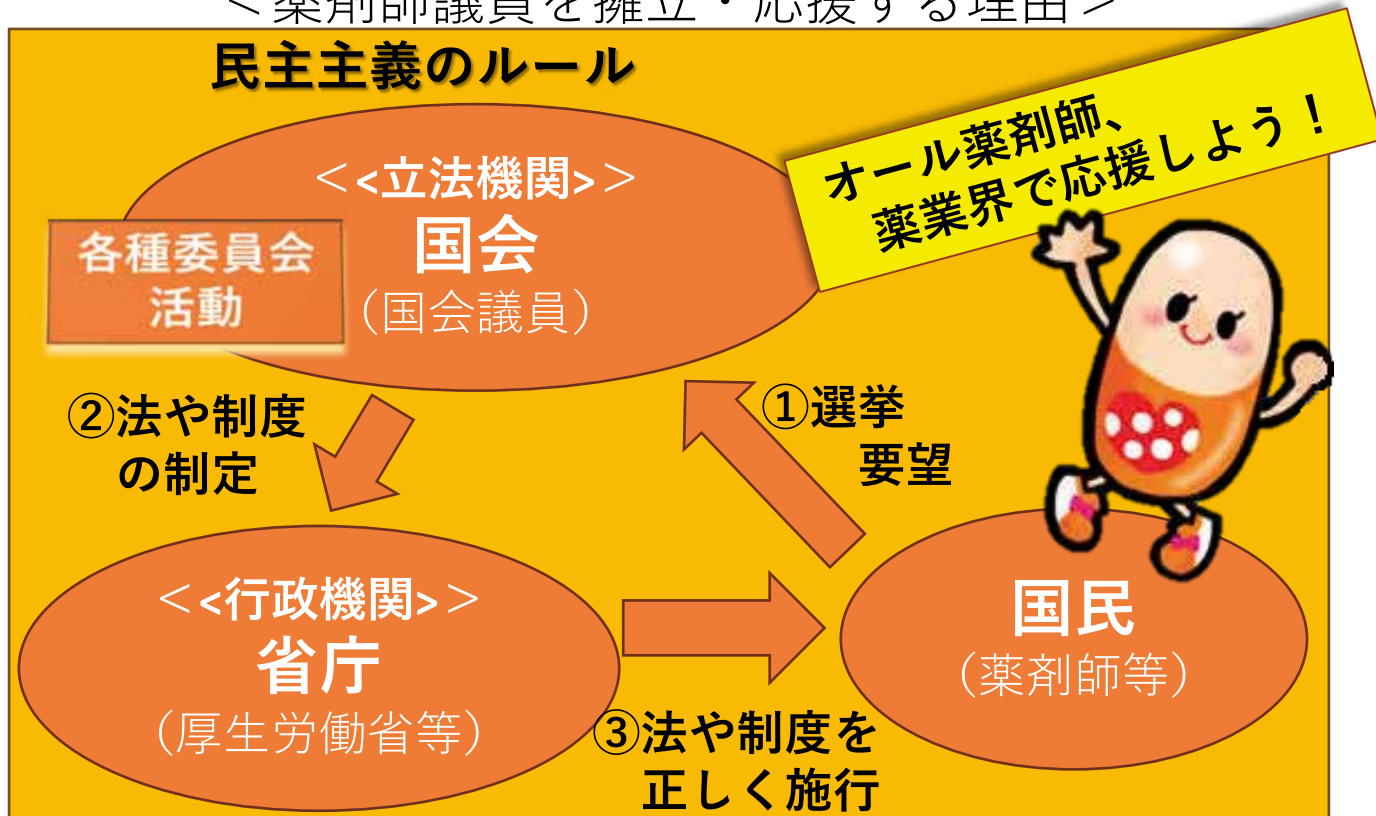
私はこれまで政治と私生活には大きな壁のようなものがあるように感じており、民意はそれほど政治に反映されていないのではないかと考えておりました。しかしそれは政治を行っている議員の方々の働きを目にしていなくて政治を行っている現場では日々日本をより良くしていこうと国民の声を聴き懸命に活動をされている方も多いことを今回のフォーラムで知ることができました。この経験を踏まえ我々一人一人の働きかけが政治を動かす原動力になるということを私の周りにも周知していきたいと思います。



オール薬剤師、薬業界で応援しよう！

＜薬剤師議員を擁立・応援する理由＞

民主主義のルール



○ 参院選の組織内候補（参議院議員）

- 組織内候補は、業界団体や労働組合が組織の代表者として擁立した候補（薬剤師2人、医師6人、歯科3人、看護2人）
- **組織の意見や要望を国政に反映させるのが目的**

○ 参院比例選の仕組み

- 参院比例選は、全国単位で行われ、選挙で各党が獲得した議席数の枠内で**個人名票が多い順に当選**

○ 当選後の議員活動

- 専門知識を生かし、各界の要望をすくい上げ国政に反映
- **今回の診療報酬改定でも、しっかり、薬剤師分のプラス改定を勝ち取っている**
- 業界に従事する**薬剤師をはじめとする職員の生活安定や生活向上を勝ち取るためには、組織内候補が必要**
- 国は、社会保障費削減を目標としていることから、何もしなければ、業界自体縮小傾向に
 - 薬価引き下げ、加算の厳格化を実施
 - 薬局の収益低下 → 薬局の閉鎖、M & Aの進展

我々の生活を守るために、薬剤師国会議員の存在が重要！

参考）職種毎の衆参国会議員の数：薬剤師3人、医師22人、歯科5人、看護4人

転載記事

沖縄県難病相談支援センター発刊の難病情報誌「アンビシャス」に、本会の吉田典子理事（薬事情報センター長）の執筆記事が連載されています。

Vol.266 (2024年7月号)

今月のおくすり箱

認知症の薬の効果はいつ現れるの？



現在使われている認知症治療薬はそれぞれ認知症のタイプにより使い分けされています。しかしながら、いずれの薬も認知症を完全に治す、元の状態に戻すものではなく、あくまでも認知症の症状が進むのを遅らせる薬です。

新しい事が覚えられない、思い出せない、同じ事を繰り返す等認知症の症状は様々ですが、薬の効果としては症状が変わらない、悪化していないという事が効いているという事になります。「治療薬を飲み始めたが効果が感じられない」と言われる方もおられますが、実は効果が出るまでに数週間～3ヶ月程度かかるため、気付きにくいかもしれません。効果がでないからといって服用を中断すると、かえって症状が悪化する事もあるため、不安な時には処方して頂いた病院（神経内科、精神科、心療内科等）を受診し、医師・薬剤師に相談しましょう。

超高齢化社会を迎える2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。認知症は食習慣、運動習慣、休養等の生活習慣が深く関わっているとされています。まずはできる事から始め、自分らしくこれからの人生を送りたいものです。



沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

Vol.267 (2024年8月号)

今月のおくすり箱

「カフェイン」の摂取について



カフェインは、コーヒー、紅茶、緑茶等私達が日頃飲んでいる飲料にも含まれています。カフェインを多く含む清涼飲料水（エナジードリンク）では、コーヒー等より多くのカフェインを含むものもあります。仕事や試験勉強時の眠気防止として多用されている方も多いのではないのでしょうか。

カフェインは、適量であれば頭が冴え眠気を覚ます効果があります。しかし、過剰に摂取した場合、めまい、動悸、興奮、不安、ふるえ、不眠、下痢、吐き気等をもたらすこともあります。カフェインは市販の風邪薬や頭痛薬等にも含まれていることがあるため、カフェインを含む飲料と一緒に飲むことは避けましょう。

日本では、明確な基準や摂取量の目安は示していないものの、米国では健康な大人の場合、1日当たり400mg（コーヒー4～5杯程度）までであれば、カフェインによる健康への悪影響はないとしています。カフェインが含まれる医薬品の説明書や製品情報ページ（WEB）には、成分に「カフェイン」と記載されています。医薬品を使用の際は、説明書をよく読み、記載の用法・用量を守って服用してください。



沖縄県
薬剤師会
吉田 典子

Vol.268 (2024年9号)

今月のおくすり箱

漢方薬にも副作用ってあるの？



漢方薬は西洋薬と比べ副作用が少なく安全な薬と思われがちですが、使い方を誤ったり、漢方薬同士の併用で思わぬ副作用を起こすことがあります。小柴胡湯の副作用で知られる「間質性肺炎」は肺の壁が厚くなり酸素が取り込みにくくなる病気です。自覚症状として、乾いた咳、息切れ、呼吸困難、発熱などが現れ、発疹を伴う事もあります。また、多くの漢方薬に含まれるカンゾウ(甘草)の過量服用による「偽アルドステロン症」も代表的な副作用の一つです。症状として手足の脱力感、筋肉痛、だるさ、むくみ、動悸が現れます。重症化すると歩行困難、意識を失うこともあります。

甘草は、芍薬甘草湯等多くの漢方薬に含まれており、一部の風邪薬や胃腸薬、ビタミン剤等の市販薬、ドリンク剤にも含まれています。成分のグリチルリチン酸と記載されている製品もあるため、重複に気づかないことがあります。併用する場合には、同じ生薬成分が過量とならないよう注意が必要です。

漢方薬を服用する際は、添付文書やパッケージの注意事項をよく読み、適正かつ安全に使用していただきたいと思います。



沖縄県薬剤師会
吉田 典子

Vol.269 (2024年10月号)

今月のおくすり箱

乳児ボツリヌス症について



多くの食品に使用されるハチミツ。医薬品としても薬の苦味等を隠す矯味剤(きょうみざい)や皮膚や粘膜の保護剤に使用されています。そんな身近なハチミツですが、1歳未満の乳児には与えてはいけないのをご存じですか？

実はハチミツは「乳児ボツリヌス症」の原因として指摘されています。ハチミツにはボツリヌス菌が混入していることがあり、消化器官が未熟で腸内環境が整っていない乳児が食べると、菌(芽胞)が腸内で発芽・増殖し産生された毒素が原因で発症します。実際、2017年にハチミツの入った離乳食で乳児が死亡する事故が起き、同年4月に厚生労働省より注意喚起の文書が出されています。発症すると、便秘、哺乳力低下、泣き声の減弱、喉が垂れ下がる、首がすわらなくなる等の症状が現れます。

赤ちゃんは生後5〜6ヶ月位から離乳食が始まり、生後1歳では成人と同じように腸内環境が整うため、それ以降はハチミツを避ける必要はなくなります。

ボツリヌス菌は熱に強いので、通常の加熱や調理では死にません。1歳未満の赤ちゃんにハチミツやハチミツ入りの飲料・お菓子などの食品は与えないようにしましょう。



沖縄県薬剤師会
吉田 典子

Vol.270 (2024年11月号)

今月のおくすり箱

薬と車の運転



公共交通機関の少ない沖縄では、車は欠かせない移動手段です。時には、薬を使用しながら車を運転する事もあるでしょう。ただし、薬には運転を控えるよう注意が記載されているものもあります。これは、薬の使用中に、運転の妨げとなる眠気や注意力の低下、目のかすみ、めまいなどが起こる事があるからです。これらの副作用は、処方薬だけでなく、風邪薬や胃腸薬、アレ르기ー薬等の市販薬でも起こることがわかっています。

道路交通法では「何人も、過労、病気、薬物の影響その他の理由により正常な運転ができないおそれがある状態で車両等を運転してはならない。」と定められています。服用中は、車の運転のほか、危険を伴う機械の操作や高所での作業などとしてはいけません。実際に、運転前に風邪薬を服用した方が、運転中に意識を失い自動車事故を起こした事例や、禁煙補助薬による同様の事例も報告されています。運転が禁止されている薬を服用中は、ご自身の治療を優先し、運転しないようにしましょう。市販薬の購入時には薬剤師から説明を受け、心配なことがあれば相談しましょう。パッケージや説明書にも記載されています。



沖縄県薬剤師会
吉田 典子

※発行元が記事の利用・編集を許諾しています。

転載記事

2024年11月14日木曜日

PHARMACY NEWSBREAK 2727号



薬局・薬剤師のためのニュースメディア

© 2024じほう

PHARMACY NEWSBREAK

株式会社 じほう

弊社の許諾なしに、転送・転載、複写その他の複製、翻訳、およびデータの使用は固くお断りいたします

沖縄初の薬学部、28年度開学に“黄信号”

設置先決まらず、基本構想・計画策定ずれ込み

沖縄県初の薬学部設置に向け、県が目指していた今年度中の基本構想と基本計画の策定が、来年度以降にずれ込む見通しであることが13日までに分かった。県によると、設置先は琉球大（西原町）を含む県内国公立3大学の中でおも「模索している状況」。現状としては2028年4月までの開学に遅れが生じる可能性も出てきた。

薬学部設置を巡っては昨年度、県が国立の琉球大と県立看護大（那覇市）、公立の名桜大（名護市）の3校を対象に設置構想を公募したが、期日までに応募はなかった。このうち、琉球大からは「県内の慢性的な薬剤師不足の影響の大きさを踏まえ、薬学部設置の可能性を含め、県と緊密に連携しつつ協議を進めたい」との回答があり、薬学部設置の可能性を含め、県と琉球大による連絡会で協議を行ってきた。

琉球大は今年2月のじほうの取材に、薬学部新設の課題として、他学部の定員を減らす必要があることや、大学単独での施設整備費、ランニングコストの負担などを挙げていた。県保健医療介護部薬務生活衛生課によると、これまでに2度連絡会を開き、琉球大側と県内における薬剤師確保の方策を含め協議している段階という。

●県「3大学のどこにも可能性」

この協議と並行し、県は県立看護大と名桜大に薬学部を設置した場合の費用とランニングコストをシミュレーションするなどして、2大学にも設置への協力を依頼。「県内国公立の3大学のどこにもまだ可能性がある」（県薬務生活衛生課）と薬学部設置大学を絞り切れていない。

県が昨年2月に発表した基本方針では▽24年度中に基本構想と基本計画を策定▽26年度中に文部科学省へ設置認可を申請▽28年4月までの開学—を目指してきた。ただ、現時点で設置大学が決まっていないため、基本構想や基本計画の協議には至っていない。

県薬務生活衛生課は、28年度開学に間に合う可能性が「100%ないとは言いきれない」と前置きした上で、現段階では当初予定したスケジュールから「少しずつずれ込んでしまう」と開学が遅れる可能性を示唆している。（吉田 早希）

[許諾番号20241114_01]

※株式会社じほうが記事利用を許諾しています。

ぶれいく
たいむ



転載記事



薬学部設置を切望
宮城一史 (72)

薬学部が設置されていない都道府県が14県あるそうです。県内国公立大学にも薬学部はありません。薬剤師不足解消のため、薬学部を設置しようとの動きがあります。人口10万人当たりでも薬剤師の数は少なく全国最下位となっているそうです。

薬学部は通常の学部よりも学ぶ期間が長く、学ばなければならぬ分野も多岐にわたり、6年という在学期間は、親や学生にかかる経済的負担も想像以上のものがあると思います。ましてや県外となると限られた人しか通学できません。それでは不平等で教育を受ける権利の精神に反します。

薬学部がないことから、本県の医師や薬剤師をはじめこれまでには、これほど多くの優秀人材が他県に流出したことが憂えるし、離島や地域医療が衰退しているのではないかと思います。

私の孫娘は、薬剤師になるとの夢に向かって中高一貫校で勉学に励んでいます。米軍統治下の27年間でいろいろな面を取り残されてきた本県、社会資本の整備はなされてきたが医療インフラは今も遅れていると思います。

遅れた分を戦後処理の一環として現在、新築移転工事中の琉大医学部に併設・設置できないものかと切に願っています。

無論相当以上の費用がかかることだと思いますが、人的投資は後世につながり、有能な人材の育成は県民にも利するでしょう。希望者たちの夢をかなえてほしいものです。(沖縄市)

2024・11・7 沖縄タイムス

沖縄タイムス 令和6年11月7日(木)



栗まんじゅう
池間きよ (78)

私の生まれ育った町に和菓子屋がある。1950(昭和25)年創業なので、子どもの頃から店の名前だけは知っていた。ただ和菓子はあまり好きではなかったで、食べた記憶はない。

結婚して沖縄に移り住んで、久しぶりに実家に立ち寄った時に、和菓子として出された1店の栗まんじゅうのことがわかってしまった。その後は実家に寄るたびに、いつか栗まんじゅうを買って帰るのよ、という足跡がお母さん・お慶さんに栗まんじゅうを送ってくれるようになった。

栗がまるまる一粒入った重みのある食べ応えのあるまんじゅう。口持ちも良く、口がたついても軽く平して食べると、いつもの味が楽しめるのだ。しかも話に聞くとこの店には、こちらに有名なマンブーケーキとやら焼きがあるという。こちらもちり切れ次第終了で、特にこの焼きは午前中に行かなければ手にするこたにきないらしい。しかも口持ちはず沖縄に送るなともつてのほめ。

話だけではイメージが湧かないので、調べてみたところ、こちら焼きの中には栗がまるまる一粒入っているという。地元の人ですら気合を入れて買いに行かなければ手に入らないらしい。実家のすぐ近くに住んでいた今は亡き姉が、私のためにマンブーケーキとやら焼きを買って、私が来るのを待っていてくれたのに、時間がなくて姉の家に遅れなかつたため食べ損ねてしまったという苦い思い出がある。

いつも懐しかった姉との約束が、もう果たさなくなったので今も心に残る思い出である。(豊後市)

2024・10・9 沖縄タイムス

沖縄タイムス 令和6年10月9日(水)

日薬通達

日本薬剤師会（令和6年11月21日付け日薬発第231号）より、厚生労働省医薬局長から届いた「令和6年薬剤師の届出について」会員へ周知する旨の以下通知がございました。

会員におかれましては、本通知の趣旨をご理解いただき、期日までに届け出いただきますようお願い申し上げます。

令和6年の薬剤師の届出及び調査について

本年は薬剤師法第9条（届出）の規定により義務づけられた薬剤師の届出及びこれに基づく行政記録情報を利用した公的統計調査の実施年に当たります。届出義務のある者は我が国の薬剤師名簿に登録されている薬剤師（休業中含む）で、令和6年12月31日現在の必要事項を、令和7年1月15日までに届出することとなっております。

なお、令和4年度の届出から、薬局、医療機関等に勤務する薬剤師については、オンラインによる届出が可能となっております。オンラインによる届出が困難な場合や、薬局、医療機関等に勤務する薬剤師以外については、従来どおり、紙媒体による届出を保健所や都道府県を經由して行うこととなります。

医薬発 1118 第3号
令和6年11月18日
厚生労働省医薬局長
（公 印 省 略）

令和6年の薬剤師の届出について（依頼）

標記につきましては、従来から御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

本年は、薬剤師法（昭和35年法律第146号）第9条の規定により義務づけられた薬剤師の届出の実施年に当たり、下記のとおり実施することとしております。

休業中の方も含め、全ての薬剤師に届出をしていただくよう、貴会会員の方々への周知方について、特段の御配慮をお願いいたします。

また、令和4年の届出から、医療機関等に勤務する薬剤師について、オンラインによる届出が可能となりました。

オンラインによる届出は、厚生労働省の医療従事者届出システム（以下「届出システム」という。）を活用し、医療機関等を通じて行うこととなります。医療機関等に勤務する薬剤師は、医療機関等が発行するIDを用いて届出システムにアクセスし、必要事項を直接入力又は電子媒体の届出票をアップロードすることにより届出を行うこととなります。

届出システムへのアクセス方法、操作マニュアル、届出様式等については、厚生労働省ホームページに掲載することとし、随時情報を更新していきます。

〔厚生労働省の専用ホームページ〕

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iryoku/iryojujisha-todokede-sys.html

なお、オンラインによる届出が困難な場合や、医療機関等に勤務する薬剤師以外については、従来どおり、紙媒体による届出を保健所や都道府県を經由して行うこととなります。

紙媒体の届出票につきましては、保健所を通じて配布する他、厚生労働省ホームページにおいても届出様式を掲載します。

記

- 1 届出義務のある者 日本国の薬剤師名簿に登録されている薬剤師（休業中を含む）
- 2 届出事項 令和6年12月31日現在の別紙届出票に係る事項
※令和6年12月31日より前に当該日の状態を想定して提出することも可能であること。
- 3 届出方法・届出先 次のいずれかによる方法
 - ① オンラインによる届出
 - i) 薬局、医療機関等に勤務する薬剤師のみが選択可能
 - ※ 薬局、医療機関等とは、病院、一般診療所、歯科診療所、薬局、介護保険施設、医薬品製造販売業・製造業・販売業、教育機関、衛生行政機関・保健衛生施設等を基本として想定するが、それ以外の薬剤師が勤務する機関についてもオンラインによる届出は可能。
 - ii) 薬局、医療機関等が発行するIDを用いて届出システムにアクセスし、必要事項を直接入力又は電子媒体の届出票をアップロードすることにより届出を行う。
 - ② 紙媒体による届出
 - i) オンラインによる届出が困難な薬剤師や、薬局、医療機関等に勤務していない薬剤師が選択する方法
 - ii) 保健所等を通じて入手した紙媒体の届出票に必要事項を記入し、住所地の保健所又は従業地の保健所へ届出を行う。
- 4 届出の期限 令和7年1月15日（水）

会報原稿募集のご案内

広報委員会

おきなわ薬剤師会報は皆様の会報です。広報委員会では、会員の皆様からの原稿や作品を多方面にわたり募集致します。活発な御投稿をお待ち致しておりますので、是非、御協力下さいますようお願い致します。

【会報表紙及びカット写真】

写真にタイトルを付けて奮ってご応募願います。写真の採否、掲載月については広報委員会に一任頂きますのでご了承下さい。表紙写真はカラー、カットについては白黒印刷となります。

【会員からの意見箱】

皆様の質問、意見、主張を掲載します（薬剤師会活動や社会に対する本音など何でも結構です）。日常業務の中での疑問、薬剤師会活動、賠償責任保険、医薬分業、一般薬販売等について質問を受け付けます。

- ・誌上匿名は可能です。
- ・回答者を指名されても結構です。

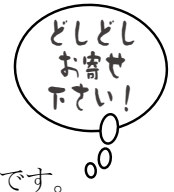
【寄稿コーナー】

勤務薬剤師としての立場から見られた日常業務、過去、現在の職場に対する長短所・要望等。若い先生方からの御意見、御投稿をお待ちしております。

同時にベテランの先生方からの店舗経営に関する事、開業顛末記等、今後の進路を決める若い先生方へのアドバイス等についても募集します。

【会員作品・趣味のコーナー】

会員からの作品・趣味等を随時募集しております（手記、随筆、紀行文、詩、短歌、俳句、川柳、写真、絵画、毛筆等の作品、スポーツ同好会や趣味の集い等の紹介や活動状況報告など何でも歓迎します）。



☆原稿送付先（会報に関する問い合わせ）

沖縄県薬剤師会事務局 大城まで 〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川 218-10
TEL 098-963-8930 FAX 098-963-8932 e-mail: kouhou@okiyaku.or.jp

医療機関等の管理者・事務担当者、医療従事者の皆様へ

三師届・業務従事者届のオンライン届出のご案内

- ▶ 法律の規定に基づき、医師・歯科医師・薬剤師である方や、業務に従事する保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の方は、2年に一度、業務従事状況等の届出が必要です。
- ▶ この三師届・業務従事者届は、従来は、主に紙による届出のみでしたが、令和4年度から、従事先の医療機関等にとりまとめていただいた上で、インターネットによるオンライン届出が可能となっております。
- ▶ オンライン届出の具体的な実施方法は、厚生労働省ホームページから届出実施のご案内の際にお知らせしますが、簡便な手続きで実施でき、事務負担の軽減が可能ですので、オンライン届出を積極的にご活用ください。

※ 今年度については、令和6年12月31日現在における業務従事状況等を、令和7年1月15日（水）までに届出をお願いいたします。

※ 引き続き、紙による届出も可能です。

※ 医師・歯科医師は届出を行わないと、原則として「医師等資格確認検索システム」に氏名等が掲載されませんので、忘れずに届出をお願いいたします。

オンライン届出の基本手順

- STEP 1** 医療機関等の事務担当者が、インターネットによって専用サイトにアクセスし、利用するための施設IDを取得。
- STEP 2** 事務担当者が、専用サイトにおいて医療従事者ごとに利用者IDを設定し、医療従事者本人に伝達。
- STEP 3** 医療従事者本人が、専用サイトにおいて、届出内容を入力フォームに入力、または、届出内容を記載した届出様式（Excel様式）をアップロード。
- STEP 4** 医療従事者本人が登録または事務担当者が、医療機関等に勤務する医療従事者の届出データを一括して専用サイト上で登録。



オンライン届出のメリット

●医療従事者の方にとってのメリット

- ✓ 次回以降の届出時に、前回登録した内容が表示され、入力が簡便になります。
- ✓ 自分の届出内容をいつでも閲覧できます。

●事務担当者の方にとってのメリット

- ✓ 紙媒体の配布・回収・提出等の手間を省くことができます。
- ✓ 専用サイトによって各医療従事者の届出の進捗状況をいつでも把握できます。

年間目次

おきなわ薬剤師会報 令和6年もくじ

通巻321号～325号

号数 月 頁

表紙掲載会員作品

写真「2024年初日の出」	鈴鹿 玲子	321	1・2	表紙
写真「博多灯明」	伊集 智英	322	3・4・5	表紙
写真「本部町の隠れ家ビーチ」	宮本 直樹	323	6・7	表紙
写真「豊崎でブレイク」	高 たかし	324	8・9・10	表紙
写真「城山講演からの朝日と桜島」	中尾 滋久	325	11・12	表紙

年頭挨拶

新年のご挨拶	前濱 朋子	321	1・2	3
新年の挨拶	山本 信夫	321	1・2	4
新年のあいさつ	糸数 公	321	1・2	5
年頭のご挨拶	本田 顕子	321	1・2	6
新年にあたって	神谷 政幸	321	1・2	7
年頭ご挨拶	國場 幸之助	321	1・2	8
ご挨拶	宮崎 政久	321	1・2	9
新年のご挨拶	島尻 安伊子	321	1・2	10
年頭のご挨拶	西銘 恒三郎	321	1・2	11
年頭のご挨拶	比嘉 奈津美	321	1・2	12
年頭のご挨拶	松本 純	321	1・2	13
「チームの力」で日本を再生させる	渡嘉敷 奈緒美	321	1・2	14
新年のご挨拶	新垣 淑豊	321	1・2	15
新年のご挨拶	島袋 大	321	1・2	16

巻頭言

学校薬剤師の歴史と職務	知名 博樹	325	11・12	1
令和6年能登半島地震災害支援等への対応について（お礼）	前濱 朋子・知念 大輔	322	3・4・5	1
文部科学大臣への要請活動	阿部 義則	323	6・7	2

祝賀会

令和5年度薬事功労受賞者合同祝賀会開催	徳元 あおい	321	1・2	18
令和5年度受賞者プロフィール		321	1・2	24

表彰

沖縄県公衆衛生大会長表彰 幸地良信先生	平安山 丈継	321	1・2	36
沖縄県保健所長会長表彰 池間博則先生、松田聖子先生		321	1・2	36

令和6年 春の叙勲 渡嘉敷見先生が受章	長嶺 勇作	322	3・4・5	2
令和6年度日本薬剤師会有功賞受賞		322	3・4・5	3
(石川 元信先生、島袋 勇先生、島袋 徳子先生、田仲 和恵先生、仲村 将順先生 中村 麗子先生、原國 愛子先生、比嘉 清久先生、山城 秀子、伊敷 幸太郎先生 神山 康喜先生、松田 進先生、吉田 和子先生、太田 秀雄先生、仲村 千佳子先生)				
令和6年度那覇市政功労者表彰(山里美恵子先生)	平安山 丈継	323	6・7	13
沖縄県薬剤師会職員永年勤続表彰		323	6・7	13
令和6年度沖縄県薬剤師会貢献賞受賞	大城 喜仁	324	8・9・10	1
(安里 健先生、具志堅 興信先生、新川 重一先生、砂川 裕美子先生、高良 弘子先生、 知念 邦之先生、照屋 林現先生、渡具知 一枝先生、長島 予利子先生、名嘉眞 廉先生 仲村 喜久子先生、仲村 廣美先生、萩原 涼子先生、宮城 笙子先生、屋嘉比 康藤先生、山里 勇先生)				
令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰 普久原隆先生・宮里敏行先生	大城 喜仁	325	11・12	3
令和6年度沖縄県薬事功労者知事表彰 前濱朋子会長・徳嶺恵子先生	川平 真央	325	11・12	4
第83回九州山口薬学大会表彰 糸嶺達先生	川平 真央	325	11・12	4
厚生労働医薬局長表彰 津波昭史先生	川平 真央	325	11・12	5
令和6年度沖縄県薬剤師会会長表彰	川平 真央	325	11・12	5
新垣慶朗先生・上里雅江先生・上原幸代先生・名嘉紀勝先生・中村俊満先生・宮良善朗先生 株式会社タカゾノ沖縄営業所へ感謝状授与	川平 真央	325	11・12	6

災害対策

令和5年度 沖縄県災害薬事コーディネーター養成研修会	神山 康馬・仲地 剛	322	3・4・5	25
能登半島地震災害支援派遣報告	前里 由紀子	322	3・4・5	28
災害時における薬剤師の役割(その1)	知念 大輔	323	6・7	56
災害時における薬剤師の役割	鈴鹿 玲子	325	11・12	10

寄付・支援

沖縄県交通遺児育成会募金贈呈式		322	3・4・5	50
-----------------	--	-----	-------	----

公示

会長候補者選挙に関する公示	前濱 朋子	325	11・12	31
---------------	-------	-----	-------	----

告示

代議員選挙の告示	選挙管理委員会	325	11・12	32
----------	---------	-----	-------	----

実務実習

令和6年度第Ⅰ期薬学生実務実習報告	宮本 直樹	322	3・4・5	38
令和6年度第Ⅰ期実務実習薬学生からの体験記・感想		322	3・4・5	40
第88回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ(薬学教育者ワークショップ) in九州・宮崎 参加報告	運天 芳生	323	6・7	57
令和6年度第Ⅱ期薬学生実務実習	金城 奈々美	324	8・9・10	12
「第89回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ(薬学教育者ワークショップ) in九州・長崎」参加報告	花岡 翔子・具志堅 咲	324	8・9・10	16
令和6年度第Ⅲ期薬学生実務実習報告	兼城 崇	325	11・12	7

令和6年度第Ⅲ期実務実習薬学生からの体験記・感想	325	11・12	9
--------------------------	-----	-------	---

総会

第89回臨時総会会長演述	前濱 朋子	322	3・4・5	4
第89回臨時総会開催	大城 喜仁	322	3・4・5	5
第89回臨時総会に係る資料		322	3・4・5	10
第90回定時総会会長演述	前濱 朋子	323	6・7	14
第90回定時総会次第		323	6・7	15
第90回定時総会報告	大城 喜仁・玉寄 博之・川平 真央	323	6・7	17
令和5年度会員・薬局等の業態現況報告、令和5年度事業経過報告、試験検査センター事業報告、薬事情報センター事業報告・その他議題資料		323	6・7	27
第90回定時総会懇親会報告	川平 真央	323	6・7	53

学術研修

令和5年度第3回沖縄県薬剤師研修協議会主催講演会報告	春田 崇彰	321	1・2	37
「ICT研修プログラム」コンテンツ公開について		321	1・2	61
令和6年度新任・新人薬剤師研修会	川平 真央	324	8・9・10	6
令和6年度第1回沖縄県薬剤師研修協議会主催講演会	川上 雄一郎	324	8・9・10	8
研究倫理に関する研修会	中尾 滋久	324	8・9・10	10

青年部会

在沖縄米国海軍病院見学ツアー	山城 千明	324	8・9・10	21
----------------	-------	-----	--------	----

卸勤務部会

日本医薬品卸勤務薬剤師会2023年度「フォーラム」参加報告	前原 律子	321	1・2	40
-------------------------------	-------	-----	-----	----

卸薬部会

日本医薬品卸勤務薬剤師会2024年度研修会受講報告	鈴鹿 玲子	322	3・4・5	44
令和5年度卸勤務薬剤師部会総会	鈴鹿 玲子	324	8・9・10	35
災害に関する研修会	竹内 聡	325	11・12	14

月例相談会

第188回健康とおくすり相談会報告	桃原 泰誠	321	1・2	38
第190回健康とおくすり相談会報告	又吉 智賀子	322	3・4・5	49
第193回健康とおくすり相談会	永井 賢作	324	8・9・10	36
第194回健康とおくすり相談会	長浜 和歌子	325	11・12	15
第195回健康とおくすり相談会	外間 安次	325	11・12	16

その他会務報告

沖縄戦殉職医療人之碑へ慰霊	大城 喜仁	323	6・7	58
---------------	-------	-----	-----	----

学薬部会

学薬だより～蟻虫とアタマジラミの予防対策等について～	知名 博樹	322	3・4・5	48
令和5年度学校薬剤師部会総会・研修会	新垣 紀子	324	8・9・10	32

国保・社保

令和6年度 レセプト受付日と診療報酬支払日 沖縄県国民健康保険団体連合会		322	3・4・5	88
令和6年度診療(調剤)報酬請求書等受付及び返戻レセプト等発送日について 社会		322	3・4・5	89
保険診療報酬支払基金沖縄支部				
令和6年度診察(調剤)報酬請求書等受付及び返戻レセプト等発送日について		324	8・9・10	0
社会保険診療報酬支払基金沖縄支部		324	8・9・10	73

地区だより

第22回北部地区薬剤師会定時総会	玉城 優太	324	8・9・10	38
令和五年度中部地区薬剤師会総会	知名 博樹	324	8・9・10	40
一般社団法人那覇地区薬剤師会 第11回定時総会	久場川 さえ子	324	8・9・10	42
令和6年度宮古地区薬剤師会総会	下地 睦夫	324	8・9・10	44
令和5年度八重山地区薬剤師会総会	荒谷 敏巳	324	8・9・10	46

女性薬部会

令和5年度第2回漢方講座参加報告	猪俣 イソ	323	6・7	54
令和6年度女性薬剤師部会総会・研修会	平安山 丈継・小野 加那恵	324	8・9・10	22
2023年度継続学習通信教育講座スクーリング 草壁 瑞枝・四谷 祐子・狩俣 イソ・高木英子		324	8・9・10	25
女性薬剤師部会令和6年度第2回研修会	宮里 威一郎	325	11・12	12

DI

薬事情報おきなわNo.278	薬事情報センター	321	1・2	43
薬事情報おきなわNo.279	薬事情報センター	322	3・4・5	51
薬事情報おきなわNo.280	薬事情報センター	323	6・7	59
薬事情報おきなわNo.281	薬事情報センター	324	8・9・10	47
薬事情報おきなわNo.282	薬事情報センター	325	11・12	18

試験センター

試験検査センターからのお知らせ		321	1・2	57
試験検査センターからのお知らせ		322	3・4・5	65
試験検査センターからのお知らせ		323	6・7	75
試験検査センターからのお知らせ		324	8・9・10	61
試験検査センターからのお知らせ		325	11・12	17

薬草学

身近な薬草を知ろう 第63回シャタバリ	狩俣 イソ	321	1・2	58
---------------------	-------	-----	-----	----

身近な薬草を知ろう 第64回 ニトベギク	狩俣 イソ	322	3・4・5	66
身近な薬草を知ろう 第65回 月桂樹	狩俣 イソ	323	6・7	78
身近な薬草を知ろう 第66回 ブロッコリースプラウト	狩俣 イソ	324	8・9・10	62
身近な薬草を知ろう 第67回 カンヒザクラ	狩俣 イソ	325	11・12	36

リレー随筆

地元宮崎の食について	白坂 亮	321	1・2	60
囲碁とAI	竹内 聡	322	3・4・5	68
ラーメン	池田 武俊	323	6・7	77
「薬剤師&バスケットボール&アンチ・ドーピング&政治」	黒島 新	324	8・9・10	64
自己紹介	川上 雄一郎	325	11・12	38

訃報

大浜貴子先生、ご冥福をお祈り申し上げます。	321	1・2	85
仲村将順先生、ご冥福をお祈り申し上げます	325	11・12	59

薬連だより

オレンジ日記「災害薬事コーディネーター」	本田 顕子	321	1・2	78
政幸だより「大麻取締法改正案の審議で質問に立ちました」	神谷 政幸	321	1・2	79
沖縄県薬剤師連盟臨時評議員会	大城 喜仁	322	3・4・5	69
オレンジ日記「災害支援と防災技術」「医薬品の供給安定化に向けて」「ODへの対応」	本田 顕子	322	3・4・5	72
政幸だより「通常国会が始まりました」「資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会で質問に立ちました」		322	3・4・5	74
「能登半島地震の被災地を視察しました」「予算委員会で質問に立ちました」	神谷 政幸			
沖縄県薬剤師連盟SNSアカウントを開設		322	3・4・5	76
令和6年度沖縄県薬剤師連盟定時評議員会 大城 喜仁・玉寄 博之・川平 真央		323	6・7	80
オレンジ日記～「時節到来～来夏に向けて」「通常国会閉会」	本田 顕子	323	6・7	82
政幸だより～「医薬品供給問題について厚生労働委員会で質問しました」「骨太の方針2024について」	神谷 政幸	323	6・7	84
オレンジ日記～「創薬エコシステムサミットの開催」「来年度予算の確保に向けて」	本田 顕子	324	8・9・10	70
政幸だより～「薬価の中間年改定について」「輸液製造工場を視察しました」	神谷 政幸	324	8・9・10	72
薬剤師議員を擁立・応援する理由	沖縄県薬剤師連盟	324	8・9・10	95
オレンジ日記～「彩と希望あふれる薬剤師の未来のために～学術大会inさいたま」「今年1年、そして2025年へ」	本田 顕子	325	11・12	40
政幸だより～「長崎県五島列島（ドローンを使用した医薬品配送）」「離島における薬剤師不足改称への取り組み」	神谷 政幸	325	11・12	42
令和6年度沖縄県薬剤師連盟若手薬剤師フォーラム	白坂 亮	325	11・12	44
薬剤師議員を擁立・応援する理由	沖縄県薬剤師連盟	325	11・12	45

日薬通達

公式キャラクター募集要項	321	1・2	63
医薬品販売制度に関する自己点検結果について	321	1・2	66
2024年薬剤師賠償責任保険等の加入募集について	321	1・2	70
令和5年度医薬品販売制度実態把握調査結果について	324	8・9・10	74

令和6年の薬剤師の届出及び調査について	325	11・12	50
---------------------	-----	-------	----

薬事情報

令和5年度医療安全講習会	白坂 亮	322	3・4・5	36
令和6年度文化芸術講座「ろう者を対象とした～薬剤師によるお薬講座～」	森田 清人	324	8・9・10	18

薬学部創設

令和5年度県内国公立大学薬学部設置シンポジウム	阿部 義則	322	3・4・5	30
関連イベント：(子ども調剤体験報告)	又吉 智賀子	322	3・4・5	32
要請書「琉球大学への薬学部設置について」		323	6・7	4

地域医療提供

令和5年度在宅訪問薬剤師座学研修会報告	三浦 健太郎	322	3・4・5	42
---------------------	--------	-----	-------	----

熟年の集い

第14回熟年の集い	喜久山 有沙	324	8・9・10	2
-----------	--------	-----	--------	---

会務報告

令和5年12月～令和6年1月分	321	1・2	84
令和6年2月～4月分	322	3・4・5	77
沖縄県薬剤師連盟会務報告 令和6年2月～4月分	322	3・4・5	81
沖縄県薬剤師連盟会務報告 令和6年5月～6月分	323	6・7	85
令和6年5月～6月分	323	6・7	89
令和6年7月～8月分	324	8・9・10	90
令和6年9月～11月分	325	11・12	62

転載記事

沖縄県難病相談支援センター 難病情報誌「アンビシャス」連載記事	吉田 典子	321	1・2	76
薬学部設置向け連携 県と琉大、協議継続確認		321	1・2	80
論壇 薬剤師確保の根本的対策 県内国公立大に薬学部を	阿部 義則	321	1・2	81
能登半島地震被災地救護派遣 姫野耕一		321	1・2	82
薬学部設置で「地域医療の底上げ」期待		322	3・4・5	35
訪問薬剤師について(那覇市医師会報掲載記事)	喜友名 朝史	322	3・4・5	82
協会けんぽとの連携事業「事業所で取り組む禁煙サポート事業」		322	3・4・5	84
1週間程度の予備準備を 一災害時の服用薬	糸嶺 達	322	3・4・5	86
薬学部新設「琉球大単独では困難」		322	3・4・5	87
琉大薬学部設置 薬剤師会が要請、琉大薬学部設置 沖縄相に要請書		323	6・7	8
沖縄初「薬学部」へ、自見担当相に支援要請		323	6・7	9
琉大に薬学部設置支援要請、「琉大に薬学部を」県薬剤師会が県に要請		323	6・7	10
「沖縄に薬学部を」盛山文科相に要請書		323	6・7	11

論壇「深刻化する麻薬乱用～薬物きっぱり断る勇気を」	前濱 朋子	323	6・7	86
県と昭和薬科大が協定「薬剤師確保で連携」「薬剤師の育成へ連携協定」「沖縄で地方入試へ」		323	6・7	87
「病薬の処遇改善」「薬学部設置」陳情 継続審議		324	8・9・10	37
禁煙サポートで36%卒煙、職場の健康後押し、23年後の実績発表		324	8・9・10	67
沖縄県難病相談支援センター難病情報誌「アンビシャス」連載記事	吉田 典子	324	8・9・10	68
沖縄県難病相談支援センター難病情報誌「アンビシャス」連載記事	吉田 典子	325	11・12	46
沖縄初の薬学部、28年度開学に“黄信号”		325	11・12	48

会員作品

令和5年 誌上ギャラリー大賞&優秀賞決定！		321	1・2	裏表紙
写真「クルーズ船の灯り」	宮本 直樹	319	8・9・10	裏表紙
写真「千鳥ヶ淵の桜」	廣川 直子	317	3・4	裏表紙
写真「由布シルキーロードから見る由布岳」	飯塚 雄矢	322	3・4・5	裏表紙
写真「桂離宮の松琴亭」	山里 美恵子	322	3・4・5	裏表紙
写真「和歌山城」	宮本 直樹	322	3・4・5	裏表紙
写真「ちら〜くらべ」	佐藤 雅美	322	3・4・5	裏表紙
写真「コーヒーの花」	盛本 直也	323	6・7	裏表紙
写真「恐竜の気配」	伊集 智英	323	6・7	裏表紙
写真「音猫」	潮平 英郎	323	6・7	裏表紙
写真「サガリバナ」	喜屋武 芳美	323	6・7	裏表紙
写真「ナシ園」	喜屋武 芳美	324	8・9・10	裏表紙
写真「夕日」	山里 美恵子	324	8・9・10	裏表紙
写真「魔法の泉の入口」	知名 博樹	324	8・9・10	裏表紙
写真「四国カルスト」	飯塚 雄矢	324	8・9・10	裏表紙
写真「カメハメハ大王」	中村 克徳	325	11・12	裏表紙
写真「熊本城」	伊集 智英	325	11・12	裏表紙
写真「二荒山神社から東照宮への道（下神道）」	入月 健	325	11・12	裏表紙
写真「牡丹の花展示場」	喜屋武 芳美	325	11・12	裏表紙

行政部会

令和5年度行政薬剤師部会総会	宮城 隼人	324	8・9・10	34
----------------	-------	-----	--------	----

年間目次

おきなわ薬剤師会報 令和6年目次 通巻321号～325号		325	11・12	53
------------------------------	--	-----	-------	----

ぶれいくたいむ

システム障害	池間 きよ	324	8・9・10	20
早急な薬学部設置を	友利 斉	324	8・9・10	31
続・拝啓お義父さん	大城 尚美	324	8・9・10	41
母の苦悩歌に	新垣 美恵子	324	8・9・10	43

大綱曳で鬼女演じる	324	8・9・10	66
薬剤師や保育士 小中学生が体験 すこやかHD40周年事業	325	11・12	9
薬学部設置を切望	宮城 一史	325	11・12 49
栗まんじゅう	池間 きよ	325	11・12 49

○以下のコーナーについては、ページ等の詳細は省略いたします。

薬剤師綱領

薬剤師行動規範

編集後記

県民の皆様へ

あまくま薬立つ情報

お知らせ

会報原稿募集のご案内

県薬が会員に販売している印刷物等

会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について

Facebookをご覧ください！

地区・支部・部会からの原稿をお寄せ下さい！

沖縄県薬剤師連盟 Facebookをご覧ください！

お知らせ

学会認定薬剤師取得を目指す会員の皆様へ 単位取得に係る受講費および旅費を 助成します！

**緩和薬物療法
認定薬剤師**

日本緩和医療
薬学会

**外来がん治療
認定(専門)
薬剤師**

日本臨床腫瘍
薬学会

**腎臓病薬物療
法認定(専門)
薬剤師**

日本腎臓病
薬物療法学会

**外来抗感染症
薬認定薬剤師**

日本化学療法
学会

令和6年度沖縄県地域医療介護総合 確保基金事業補助金

沖縄県薬剤師会では、
上記認定薬剤師取得を目指す会員を対象に
各助成を行っています。

当会では、沖縄県地域医療介護総合確保基金事業補助金を受け、
高度薬学管理機能を有する薬剤師の育成を目的とした認定薬剤師
育成支援事業を行っています。助成対象者は、当会が定める学会
認定(専門)薬剤師制度の認定取得を目指す会員です。
助成希望者は、お気軽にお問い合わせください。



補助対象



現地参加時の 旅費

(航空賃および宿泊費)

認定単位取得に係る研修会や学術
大会参加時の旅費(往復航空賃、
宿泊費)を最大5万円補助しま
す。



Web受講 参加費

研修会や学術大会へのWeb参加
時の受講費用を実費で補助しま
す。



現地受講 参加費

研修会や学術大会への現地参加時
の受講費用を実費で補助します。

一般社団法人
沖縄県薬剤師会

所在地：沖縄県島尻郡南風原町字新川218-10

☎：098-963-8930

E-mail：study@okiyaku.or.jp

入会をご希望の方は、当会HPより
詳細をご確認ください。

沖縄県薬剤師会 検索

9月

- 1日○令和6年度名城大学薬学部公開講座 県薬ホール研修室
- 2月○令和6年度第6回業務執行理事会 県薬会議室
- 3火○琉球大学病院医事課との連絡会議 琉球大学病院 阿部専務理事、佐藤常務理事、石川理事、大城事務局長、玉寄課長、幸地主任
- 4水○沖縄県総合防災訓練打ち合わせ 県薬会議室 知念理事、鈴鹿理事、長嶺主任
- 5木○令和6年度第2回会営薬局委員会 県薬
- 8日○**青年薬剤師部会主催入会促進バーベキュー** うみそら公園（那覇市）
- 10火○全国健康保険協会沖縄支部：令和6年度第1回健康づくり推進協議会 沖縄県市町村自治会館 又吉理事
- 10火○緊急避妊薬調査販売事業：研究協力薬局向け説明会 Web 長嶺主任
- 10火○沖縄の医療を守ろう！医療者増員を求めるシンポジウム第3回実行委員会 Web 前濱会長、宮城常務理事
- 12木○新規個別指導 那覇第一地方合同庁舎 照屋林一郎医療保険委員会委員
- 14土○令和6年度第6回理事会 県薬研修室
- 15日○**第11回なごみ会主催県民健康フェア2024** 沖縄コンベンションセンター
- 18水○令和6年度第1回沖縄県薬業連合会代表者会議 県薬会議室 前濱会長、大城事務局長
- 18水○社会保険診療報酬支払基金 令和6年9月審査運営協議会沖縄審査委員会 社会保険診療報酬支払基金沖縄支部 宮城常務理事
- 18水○沖縄県災害薬事コーディネーター養成研修会および災害時備蓄医薬品に係る打ち合わせ 県薬会議室 阿部専務理事、鈴鹿理事、大城事務局長、長嶺主任
- 18水○沖縄県総合防災訓練打ち合わせ 県薬会議室 姫野常務理事、知念理事、鈴鹿理事、長嶺主任
- 19木○個別指導・新規個別指導 那覇第一地方合同庁舎 照屋林一郎医療保険委員会委員
- 20金○令和6年度健康長寿おきなわ復活県民会議 中小企業振興会館（那覇商工会議所） 川満副会長
- 20金○**薬学生実務実習Ⅲ期1回目「先輩教えて！ワクワク実務実習のツボとコツ」** 県薬研修室 講師：平井聖司（薬剤師・琉球大学医学生）
- 20金○令和6年度第2回沖縄県新型インフルエンザ等対策有識者会議 沖縄県庁 阿部専務理事
- 21土○日本薬剤師会令和6年度第3回都道府県会長協議会 さいたま市大宮ソニックシティ 前濱会長
- 22日○第57回日本薬剤師会学術大会（23日まで） さいたま市大宮ソニックシティ
- 24火○令和6年度沖縄県高齢者福祉対策推進協議会 沖縄県自治研修所 佐藤常務理事
- 24火○令和6年度沖縄県総合防災訓練第3回医療部会 Web 知念理事、鈴鹿理事、長嶺主任
- 25水○沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課来訪 県薬会長室 大城事務局長
- 25水○令和6年度第1回適正服薬等に関する研修会 沖縄県市町村自治会館 阿部専務理事、吉田理事、事務局：長嶺主任、松堂
- 26木○令和6年度第3回広報委員会 県薬会議室
- 26木○令和6年度第3回地域医療提供体制対策委員会（薬業連携会議関連） 県薬研修室
- 29日○**令和6年度第1回地区薬剤師会会長会議** 県薬研修室
- 29日○**令和6年度女性薬剤師部会漢方講座** 県薬ホール

- 30月○美ら島レスキュー 2024第1回全体説明会 陸上自衛隊那覇駐屯地 鈴鹿理事、長嶺主任
 30月○令和6年度第2回薬学部創設推進特別委員会 県薬会議室
 30月○令和6年度第7回業務執行理事会 県薬会議室

10月

- 1火○くすりと健康フェアPR（RBC i ラジオありんくりんのヨーガクナイト）琉球放送株式会社 阿部専務理事、佐藤常務理事、長嶺主任
 3木○医療ゾーン内への葬祭場建設に伴う下水道整備に関する説明会 沖縄県看護協会館会議室 阿部専務理事、大城事務局長
 3木○くすりと健康フェアPR（FM沖縄いらみなぜんさんの「人間大好きリレージョッキー」）株式会社エフエム沖縄 古謝副会長
 3木○令和6年度沖縄県薬剤師会・全国保険協会沖縄支部連絡調整会議 県薬会議室 前濱会長、阿部専務理事、大城事務局長、長嶺主任
 3木○薬学部設立に関する県医師会との意見交換会 沖縄県医師会館 前濱会長、川満副会長、古謝副会長、阿部専務理事、大城事務局長
 4金○薬学生実務実習「夜間救急医療について」 会営薬局医療センター前 講師：阿部専務理事
 5土○医療を良くする会主催「医療従事者を増やすシンポジウム」 沖縄県医師会館 シンポジスト：宮城常務理事
 5土○令和6年度第2回会営薬局委員会 県薬
 6日○令和6年度第7回学校薬剤師部会役員会 県薬
 6日○令和6年度学校薬剤師学術フォーラム Web 新垣紀子学校薬剤師部会長
 7月○くすりと健康フェアPR（FM沖縄 fine）株式会社エフエム沖縄 前濱会長、大城事務局長
 8火○社会医療法人友愛会友愛医療センター 2024年度第2回地域医療支援病院運営委員会 友愛医療センター 前濱会長
 8火○令和6年度第2回学術研修委員会 県薬研修室
 10木○薬学生実務実習「学校薬剤師って何?!」 県薬研修室 知名常務理事、（事務局）金城
 11金○くすりと健康フェア周知に係る新聞社表敬訪問 琉球新報社、沖縄タイムス社 阿部専務理事、池原沖縄県薬務生活衛生課主任、長嶺主任
 12土○第83回九州山口薬学大会在宅医療推進協議会 かがしま県民交流センター 阿部専務理事、盛本地域医療提供体制対策委員会委員長
 12土○第83回九州山口薬学大会災害対策協議会 かがしま県民交流センター 姫野常務理事、知念理事
 12土○第83回九州山口薬学大会九州山口若手薬剤師連絡協議会 かがしま県民交流センター 青年薬剤師部会：喜友名部会長、石井副部会長
 12土○第83回九州山口薬学大会学校薬剤師協議会運営委員会 かがしま県民交流センター 知名常務理事、学校薬剤師部会新垣部会長
 12土○第83回九州山口薬学大会医療安全対策連絡協議会 かがしま県民交流センター 吉田理事、中尾薬事情報委員会委員長
 12土○第83回九州山口薬学大会医療保険協議会 かがしま県民交流センター 川満副会長、宮城常務理事

- 12土○第83回九州山口薬学会運営委員会 かごしま県民交流センター 中村副会長
- 12土○第83回九州山口薬学大会九州山口薬剤師会事務職員協議会 かごしま県民交流センター
事務局：大城事務局長、平安山
- 12土○第83回九州山口薬学大会試験検査センター運営連絡協議会 かごしま県民交流センター
小泉試験検査センター長代理
- 12土○第83回九州山口薬学大会薬剤師生涯学習担当者会議 かごしま県民交流センター 学術
研修委員会：潮平委員長、中尾副委員長
- 12土○第83回九州山口薬学会病院薬局協議会委員会 かごしま県民交流センター 中村副会長
- 12土○第83回九州山口薬学大会大会運営委員会 かごしま県民交流センター 2F中ホール 中村
副会長、川満副会長、阿部専務理事、宮城常務理事
- 13日○第83回九州山口薬学大会（14日まで）
- 14月○第83回九州山口薬学大会「シンポジウム⑮薬剤師確保の現状と取組」 かごしま県民交流
センター 4F大研修室4 阿部専務理事（シンポジスト）
- 15火○**薬学生実務実習「災害医療と薬剤師」** 県薬研修室 講師：佐久川卓氏
- 16水○社会保険診療報酬支払基金 令和6年10月審査運営協議会沖縄審査委員会 社会保険診療
報酬支払基金沖縄支部 宮城常務理事
- 18金○薬祖祭 波之上宮本殿 前濱会長、川満副会長、古謝副会長、阿部専務理事、大城事務局長、
玉寄課長、長嶺主任
- 18金○九州厚生局来訪 県薬会長室 前濱会長、阿部専務理事
- 20日○沖縄県医師国民健康保険組合設立50周年記念式典並びに祝賀会 ロワジールホテル那覇
川満副会長
- 20日○**令和6年度薬と健康の週間：くすりと健康フェア** 県薬ホール、研修室
- 21月○全国薬剤師研修協議会実務担当者会議 東京都中央区ベルサール八重洲 中尾滋久学術
研修委員会副委員長、（事務局）金城
- 22火○女性薬剤師部会令和6年度第2回研修会 県薬研修室
- 24木○集团的個別指導 宮古合同庁舎2F講堂 古謝理事
薬学生実務実習Ⅲ期2回目「先輩教えて！ワクワク実務実習のツボとコツ」 県薬研修室
講師：平井聖司（薬剤師・琉球大学医学生）
- 24木○令和6年度第3回沖縄県国保ヘルスアップ支援事業運営会議 阿部専務理事、喜友名常
務理事、吉田理事、薬事情報委員会：中尾委員長、白坂委員、事務局：長嶺主任、松堂
- 25金○薬剤師のための災害医療スキルアップセミナー② in 沖縄 県薬ホール、Web 前濱会長、
事務局：長嶺主任、金城
- 27日○**女性薬剤師部会令和6年度第1回漢方講座** 県薬研修室
- 28月○2024年度第2回病院・薬局実務実習九州・山口地区調整機構総会 福岡県薬剤師会館 佐
藤常務理事
令和6年度第2回九州山口地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関運営委員会 福岡県薬
剤師会館 佐藤常務理事
- 29火○新琉球大学病院FAXコーナー設置場所の確認 新琉球大学病院 佐藤常務理事、石川理事、
事務局：玉寄課長、荒殿、FAXコーナー職員：崎濱
- 29火○令和6年第2回災害対策委員会 県薬研修室、Web
- 30水○第4回地域医療提供体制対策委員会

- 31木○集团的個別指導 那覇第一地方合同庁舎1階大会議室 医療保険委員会：西川委員
31木○令和6年度第1回那覇市保健医療審議会地域保健感染症分科会 那覇市保健所 阿部専務理事

11月

- 3日○令和6年度沖縄県功労者表彰式典及び祝賀会 パシフィックホテル沖縄 前濱会長
5火○令和6年度第8回業務執行理事会 県薬会議室
7木○**第196回健康とおくすり相談会** 琉球新報社 担当：保健福祉委員会
7木○令和6年度第2回会営薬局委員会 県薬
7木○第74回全国学校薬剤師大会 I N宮崎（式典・懇親会） ニューウェルシティ宮崎 知名常務理事、新垣紀子学校薬剤師部会長
7木○沖縄の医療を守ろう！医療者増員を求めるシンポジウム第4回実行委員会 Web 宮城常務理事
7木○田名毅沖縄県医師会会長就任激励会 ザ・ナハテラス 前濱会長、古謝副会長、阿部専務理事
8金○令和6年度第3回沖縄県がん診療連携協議会 琉球大学大会議室 前濱会長
8金○岡山大学薬学部教授来訪 県薬会長室 前濱会長、阿部専務理事、佐藤常務理事、黒島新糸満市議会議員、大城事務局長
8金○沖縄県医療提供体制協議会「令和6年度第1回在宅医療部会」 沖縄県医師会館 喜友名常務理事
9土○令和6年度第8回理事会 県薬研修室
10日○**令和6年度沖縄県薬剤師認知症対応力向上研修** 県薬研修室 講師：保健福祉委員会：中尾委員
11月○令和6年度沖縄県総合防災訓練第4回医療部会 県薬会議室 知念理事、長嶺主任
11月○沖縄県保健医療福祉事業団設立50周年記念式典・祝賀会 ホテルコレクティブ大宴会場 前濱会長、阿部専務理事、長嶺主任
13水○第88回国民スポーツ大会及び第33回全国障害者スポーツ大会第1回大会準備委員会 沖縄県立武道館 前濱会長
13水○社会保険診療報酬支払基金 令和6年11月審査運営協議会沖縄審査委員会 社会保険診療報酬支払基金沖縄支部 宮城常務理事
14木○集团的個別指導・新規個別指導 八重山合同庁舎 幸地理事
14木○令和6年度沖縄県学校保健会表彰審査会 沖縄県庁 前濱会長
14木○令和6年度第1回沖縄県医療保健連合（なごみ会）幹事会・懇談会 ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城 前濱会長、川満副会長、古謝副会長、阿部専務理事
14木○令和6年度第3回薬学生実務実習受入委員会
16土○**令和6年度第2回沖縄県薬剤師研修協議会主催研修会** 県薬研修室 講師：成田響太真央クリニック附属鍼灸室室長
17日○**なごみ会主催第11回県民健康フェア2024** 沖縄コンベンションセンター展示棟
18月○令和6年度都道府県災害薬事連携推進会議 Web 姫野常務理事、知念理事、長嶺主任
18月○令和6年度上期監事監査 県薬研修室 前濱会長、川満副会長、阿部専務理事、山里監事、江夏監事、事務局：大城事務局長、玉寄課長、上原主任、荒殿
18月○令和6年度第3回沖縄県新型インフルエンザ等対策有識者会議 沖縄県市町村自治会館

阿部専務理事

- 19火○沖縄県神社庁来訪（ニューレジリエンスフォーラムについて）県薬会議室 大城事務局長
20水○沖縄県UIターンガイダンス 長崎国際大学 沖縄県薬務生活衛生課：喜屋武千早、事務局：大城事務局長、平安山
21木○令和6年度第2回那覇市保健医療審議会地域保健感染症分科会 那覇市保健所 阿部専務理事
23土○宮崎長一郎先生（第37回沖縄県薬剤師学術大会特別講演講師）懇親会 月桃庵 前濱会長、阿部専務理事、学術研修委員会：潮平委員長、中尾副委員長、大城事務局長
24日○**第37回沖縄県薬剤師会学術大会** 県薬会館
25月○令和6年度沖縄県医療安全推進協議会 県医師会 中尾滋久薬事情報委員会委員長
25月○第5回地域医療提供対策委員会（健康サポート薬局AB研修小委員会） 県薬会議室
26火○令和6年度第4回広報委員会 県薬会議室
27水○令和6年度第2回沖縄県薬業連合会代表者会議 彦本店 前濱会長、大城事務局長
27水○沖縄県新型インフルエンザ等対策行動計画に係る説明会 Web 阿部専務理事、長嶺主任
27水○令和6年度第1回沖縄県国民健康保険運営協議会 沖縄県庁 宮城常務理事
27水○令和6年度第1回沖縄県医療提供体制協議会 沖縄県医師会館 前濱会長
28木○個別指導・新規個別指導 那覇第一地方合同庁舎 照屋林一郎医療保険委員会委員

沖縄県薬剤師連盟

9月

- 5木○島尻あい子衆議院議員来訪 県薬会長室 前濱会長
25木○佐喜真淳宜野湾市長選挙候補者打ち上げ式 宜野湾市上原交差点 大城事務局長、玉寄課長
7土○**沖縄県若手薬剤師フォーラム** 県薬研修室
11水○自民党総裁選2024地方演説会への動員計画対策会議 自由民主会館 阿部専務理事
17火○自民党総裁選挙2024地方演説会 那覇文化芸術劇場なは一と 前濱会長、阿部専務理事
19木○令和6年度第2回沖縄県薬剤師連盟総務会 県薬ホール
20金○令和6年度JPLWebブロック会議 Web 与儀和子総務、石井秀典総務
25水○令和6年度日本薬剤師連盟臨時評議員会 AP八重洲 前濱会長
25水○第1回本田あきこを激励する会 AP八重洲 前濱会長
28土○島尻あい子と明日の沖縄を語る会 モーリアクラシック沖縄迎賓館 前濱会長

10月

- 9水○薬局訪問（第2選挙区） 浦添・西原エリア 宮崎政久議員奥様、古謝副会長、新垣副幹事長、大城事務局長
10木○薬局訪問（第1選挙区） 那覇エリア 國場幸之助議員奥様、神村相談役、大城事務局長、玉寄課長
10木○コクバ幸之助後援会事務所開き（日本薬剤師連盟推薦状交付） いとみね会館 川満副会長、大城事務局長
10木○國場幸之助議員へ日本薬剤師連盟推薦状交付 いとみね会館 川満副会長、大城事務局長
10木○ニシメ恒三郎後援会事務所開き 南風原中央公民館 大城事務局長

- 10木○西銘恒三郎議員へ日本薬剤師連盟推薦状交付 南風原中央公民館 川満副会長、大城事務局長
- 12土○薬局訪問（第2選挙区）宜野湾エリア 宮崎政久議員、古謝副会長、玉寄課長、長嶺主任
- 13日○第83回九州山口薬学大会連盟ブース かがしま県民交流センター 中村副会長、川満副会長、知名組織強化担当、姫野副幹事長、新垣副幹事長、阿部常任総務、宮城常任総務、喜友名常任総務、与儀総務、石井総務、事務局：大城事務局長、平安山
- 17木○薬局訪問（第4選挙区）南風原、与那原、八重瀬エリア 西銘恒三郎議員娘様、事務局：大城事務局長、比嘉
- 21月○薬局訪問（第3選挙区）沖縄、うるま、名護エリア 島尻安伊子議員、比嘉忍沖縄県議会議員、前濱会長、事務局：大城事務局長、比嘉
- 23水○福岡資麿厚生労働大議員来訪 県薬会長室 前濱会長、大城事務局長
- 23水○コクバ幸之助選対本部危機突破！緊急会議 ハーバービューホテル 前濱会長、阿部専務理事
- 26土○全国若手薬剤師フォーラム（27日まで）クロスウェーブ船橋 喜友名青年薬剤師部会長
- 26土○國場幸之助打ち上げ式 県庁前広場 前濱会長、川満副会長、阿部専務理事、吉田理事、小泉試験検査センター長代理、事務局：大城事務局長、玉寄課長、荒殿
- 26土○宮崎政久打ち上げ式 西原町小那覇交差点 中村副会長、新垣副幹事長、草壁総務、与儀総務、鈴鹿総務、石井総務、春田総務、事務局：長嶺主任、上原主任、川平
- 26土○島尻あい子打ち上げ式 沖縄市コザ十字路 江夏監事、福地中部地区薬剤師会長、石川幹事長、知名組織強化担当、事務局：平安山
- 26土○西銘恒三郎必勝打上式 南風原町兼城交差点 前濱会長、名嘉副幹事長、事務局：大城事務局長、金城、比嘉、松堂
- 27日○那覇市女性の翼10周年記念那覇市長講演会及び懇親会 ザ・ナハテラス 前濱会長

11月

- 21木○「組織強化のための手順書」ウェブ説明会 Web 前濱会長、石川幹事長、玉寄課長
- 23土○自由民主党沖縄県支部連合会沖縄政治大学校講座（講師：神谷政幸参議院議員講義「沖縄県における薬学部設置問題について」）自由民主党沖縄県支部連合会館 前濱会長、川満副会長、阿部常任総務、大城事務局長

訃報

生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

仲村 将順 先生（享年82歳） 令和6年12月12日ご逝去



会員にかかる弔事に関する薬剤師会への連絡について

会員及び一親等の親族のご不幸は、沖縄県薬剤師会へ御一報下さい。
（香典・生花等の手配があります）

※各地区、各支部及び、友人、知人の方、御一報よろしくお願いします。

【連絡先】沖縄県薬剤師会事務局（玉寄・大城）：098-963-8930



誌上ギャラリー（裏表紙）について

上：「カメハメハ大王」 photo by 中村 克徳（琉球大学大学院） 撮影地：ハワイ

中央右：「熊本城」 photo by 伊集 智英（くはら薬局） 撮影地：熊本県

左下：「二荒山神社から東照宮への道（下神道）」 photo by 入月 健（中部協同病院） 撮影地：日光東照宮

右下：「牡丹の花展示場」 photo by 喜屋武 芳美（株式会社 薬正堂） 撮影地：上野駅付近

編 集 後 記

今年から表紙が変わりました。2015年（H27）から掲載しておりました世界の薬局シリーズを10年の節目でいったん終了。意図したわけではありませんが、今年は空と海の写真がメインになりました。さて今年の会報誌はいかがでしたか？ 今後はぜひ、薬局訪問記事「はいさい、はいたい」のページを再開したいと思っています。2024年も残すところあとわずか。今年もありがとうございました。

（クララ）

10月から「医薬品の自己負担の新たな仕組み」がスタートしたが、はじめの頃は真面目に患者さんの同意を得て先発品を後発品に変えていたが、ふと気がつくとなんか先発品が不動在庫になりそうになってあわててしまった。資料を見直して、「後発医薬品の在庫状況等を踏まえ、後発医薬品を提供することが困難な場合は対象外になる」、という在庫状況等という文言に着目して、何とか先発品を減らすことが出来た。それにしても、後発品の供給不足のあおりを受けて、後発品を先発品に変えたり、メーカーを変えたりして日々医薬品の確保に神経をすり減らしている中、後発品がますます必要になるこのような「仕組み」をスタートさせるというのは如何なものかと思ってしまう。

（ピアナ）

毎年恒例、第38回NAHAマラソンに出場してきました。今回は運悪く本番の1週間前に左ハムストリングを傷めてしまい最後の1週間は練習できないまま当日を迎えました。不安いっぱいでも当日を迎えましたが大会の雰囲気にも背中を押され、何とか30kmまでは自己ベストペースを保っていました。が、33km付近で傷めていた太もも痛が再発し、36kmで右ふくらはぎ、37kmで左ふくらはぎが攣りました、、沿道の方のスプレーや氷でのアイシングなどで騙しだまし歩いたり走ったりしながら少しずつ進みましたがペースダウンは否めず、結果4時間27分59秒でゴール。自己ベストには4分ほど届きませんでした。後半のアクシデントがなければ確実に自己ベストを更新できていただけに悔しさが残る大会になりました。大会直前にケガをしてしまったこと、暑かったにも関わらず前半の調子が良くて水分摂取を減らしてしまったことが今回の敗因かと。来年に向けて今から頑張ります。

（ハンバーグ）



今年も残すところあとわずかとなりました。この1年は、私にとってまさに激動の年でした。4月からは新店舗の管理薬剤師として、新たなスタートを切りました。慣れない環境の中、他のスタッフに支えてもらいながら奮闘しています。

プライベートでは、7月に引っ越しをし、新生活にも慣れてきた矢先、8月には祖父が永眠いたしました。突然のことで、気持ちの整理がつかない部分もありますが、祖父との思い出を胸に、これからも歩んでいきたいと思っています。

そして、12月には入籍を予定しています。家庭と仕事の両立ができるか、ちょっぴり不安な気持ちもあります。家族に迷惑をかけないように、来年も精一杯頑張っていきたいと思っています。

最後になりますが、本年も薬剤師会報をご愛読いただき、誠にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。(ちゃげ)

新しく広報委員会になりました、アリゴリです。熟年の集いで初めての任務をさせていただき、今回初の編集後記。趣味はアニメとゲームのインドア人見知り人間です。薬剤師歴は13年になる6年制の1期生で中堅ぐらいになりました。本や文章を読むことが好きなので、これから広報委員会頑張りたいと思います！よろしくお願いします。

(アリゴリ)



沖縄県薬剤師会

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川218-10 <http://www.okiyaku.or.jp> e-mail: kawahira@okiyaku.or.jp

■事務局 TEL 098-963-8930 FAX 098-963-8932 ■薬事情報センター TEL 098-963-8931 FAX 098-963-8937

■会営薬局医療センター前 TEL 098-963-8940 FAX 098-963-8946 ■試験検査センター TEL 098-963-8934 FAX 098-963-8932

■会営薬局うえはら 〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原1-26-1 TEL 098-946-1185 FAX 098-944-0567

■会営薬局とよみ 〒901-0244 沖縄県豊見城市字宜保271-1 TEL 098-856-4160 FAX 098-856-6026

おきなわ薬剤師会報 第325号 令和6年12月16日発行

◇次号は、令和7年2月中旬頃発行予定です。

発行人：沖縄県薬剤師会 会長 前濱朋子

編集：広報委員会 委員長／宮城敦子 委員／池間記世・運天芳生・宮本直樹・喜久山有沙

久米島通信員／山城晶 宮古地区通信員／前里由紀子

八重山地区通信員／波多江直也 事務局／大城喜仁・川平真央

印刷：株式会社 東洋企画印刷



誌上ギャラリー
(会員作品)
お気軽にご投稿下さい。

